事業自己点検評価　報告編

令和５年度

目　　次

収蔵資料
１．指定文化財一覧……3

歴史と文化の継承と研究
１．資料受入
（１）購入資料……4
（２）受贈資料……4
２．資料保存
（１）収蔵庫・展示室の保存環境……4
３．資料補修……5
４．調査研究計画
（１）実施した調査……5
（２）次年度以降の開催予定展覧会の進捗状況……6
（３）研究成果発信（執筆・後援・発表等）……6
（４）館蔵品目録・研究紀要・年報……6
（５）デジタルアーカイブの作成……7

歴史と文化への窓口
１．常設展
（１）神戸の歴史展示……8
（２）地域文化財展示室……14
（３）コレクション展示……16
２．特別展
（１）第 146 回特別展　ジブリパークとジブリ展……22
（２）第 147 回特別展　神戸の文化財Ⅲ～今伝えたい、私たちの宝・街・心・技～……28
（３）第 148 回特別展　Colorful JAPAN―幕末・明治手彩色写真への旅……34
３．企画展
（１）企画展　コレクション大航海　蝦夷発→異国経由→兵庫行……39
（２）特集展示　神戸の仏教絵画―旧居留地×異世界巡り……47
４．特別利用等
（１）画像利用……49
（２）画像提供……49
（３）特別利用　館外貸出……49
（４）特別利用　館外貸出以外……51
５．広報
（１）HP……51
（２）SNS……51
（３）印刷物製作（博物館だより・展覧会予定）……52
（４）その他広報活動（取材・掲載対応）……52
６．広聴……52

７．ミュージアムグッズ……52
人々とともに歩む
１．普及事業
（１）一般向け事業……54
（２）子供向け事業……55
２．博学連携
（１）連携授業・館内オリエンテーション……56
（２）大学との連携……57
（３）博物館実習……57
３．学習支援交流員
（１）学習支援交流員活動……58
４．地域連携・共催事業
（１）共催・協力事業……59

やさしさと安心の確保
１．施設管理
（１）設備総括管理業務……62
（２）大規模改修（更新）工事の実施……62
（３）その他施設等の改修工事の実施……63
２．インフォメーション、ショップ・カフェ
（１）インフォメーション……63
（２）ミュージアムショップ・カフェ……63
３．警備、清掃
（１）警備……63
（２）清掃……63
４．緊急時対応
（１）消防訓練……64
（２）新型コロナウイルス感染症対策等……64
入館者数
１．年間入館者数……65
２．年齢層・階層別……65
３．特別展……66
予算……68
博物館協議会……68
組織・職員……69

収蔵資料

１．指定文化財一覧

指定区分	指定年月日	指定番号	資料名称	員数	時代
国宝	昭和 45 年 5 月 25 日	考第 34 号	桜ヶ丘銅鐸・銅戈群（袈裟襷文銅鐸、袈裟襷文銅鐸、銅鐸、流水文銅鐸、銅戈）	21 口	弥生時代中期
重要文化財	昭和 28 年 3 月 31 日	絵第 1257 号	紙本金地著色泰西王侯騎馬図〈／四曲屏風〉	4 曲 1 隻	江戸時代初期
重要文化財	昭和 32 年 2 月 19 日	絵第 1390 号	絹本著色織田信長像（古渓宗陳賛）	1 幅	桃山時代 天正 11 年（1583）賛
重要文化財	昭和 43 年 4 月 25 日	絵第 1625 号	紙本著色四都図・世界図〈／八曲屏風〉	8 曲 1 双	江戸時代初期
重要文化財（附指定）	昭和 45 年 6 月 17 日（昭和 56 年 6 月 5 日）	建第 1771 号	旧小寺家厩舎設計図他	68 点	明治 43 年（1910）※旧小寺家厩舎の付属指定
重要文化財	平成 7 年 6 月 15 日	絵第 1938 号	紙本金地著色南蛮人渡来図〈狩野内膳筆／六曲屏風〉	6 曲 1 双	桃山時代
重要文化財	平成 9 年 6 月 30 日	絵第 1957 号	絹本著色相州鎌倉七里浜図〈司馬江漢筆／二曲屏風〉	2 曲 1 隻	江戸時代 寛政 8 年（1796）
重要文化財	平成 12 年 6 月 27 日	絵第 1974 号	紙本著色フランシスコ・ザビエル像	1 面	江戸時代初期
重要美術品	昭和 9 年 9 月 1 日		西洋二武人図・師父二童子	2 面	江戸時代初期
重要美術品	昭和 23 年 4 月 27 日		伝福岡県内経塚出土遺物	10 点	平安時代／永久 5 年（1117）
登録文化財	平成 10 年 9 月 2 日	第 28-0026 号	神戸市立博物館（旧横浜正金銀行神戸支店）	1 棟	昭和 10 年（1935）
市指定文化財	平成 21 年 2 月 24 日	工芸品	南蛮人桜花文蒔絵鞍	1 背	安土桃山時代
市指定文化財	平成 26 年 3 月 25 日	工芸品	銅製経箱	1 合	鎌倉時代後期
市指定文化財	平成 26 年 3 月 25 日	書跡・古文書	和田岬・湊川砲台（台場）関係資料	1 件（絵図 10 点・文書 14 点）	江戸時代末期
市指定文化財	平成 29 年 3 月 21 日	歴史資料	神戸外国人居留地計画図	1 幅	明治 5 年（1872）

歴史と文化の継承と研究

1．資料受入

（1）購入資料

分類	資料名	制作時期	員数	購入先
歴史	KEELING'S GUIDE TO JAPAN	1890 年	1 点	合名会社　一誠堂書店
美術	藍絵花卉唐草に牡丹文盃洗	江戸時代 19 世紀中期	1 点	海老屋美術店
美術	薔薇に黄鳥金魚図	宝暦 9 年（1759）	1 幅	山添天香堂

（2）受贈資料

分類	資料名	制作時期	員数	寄贈者
美術	鶴亭筆「墨松図」ほか	江戸時代・18 世紀中期ほか	1 件 2 点	グレン・サリバン
歴史	摂津国有馬郡柳谷村當坂家旧蔵文書	寛政 3 年（1791）から文久 4 年（1864）	18 件 20 点	藤田　祐代
地図	南波松太郎コレクション		2,639 件 5,328 点	南波　秀洋
歴史	摂津国有馬郡塩田村塚本家旧蔵文書	江戸時代後期～明治時代	65 件 163 点	塚本　厚

2．資料保存

（1）収蔵庫・展示室の保存環境

作業	実施内容
温湿度モニタリング・虫類確認	毎週水曜日に実施。「収蔵区域」において、±5%・2℃以内の変動に抑えた温湿度管理を行っていることを確認した。 毎月 4 階収蔵庫のトラップにおいて、虫類の確認を行った。
収蔵庫などの清掃	月 1 回、4 階の収蔵庫清掃を実施した。トラップ内に害虫が確認された箇所は重点的に清掃した。 特別展示室 2 奥倉庫は夏季にチャタテムシの発生数が増加したが、重点的な清掃を行った後減少した。
燻蒸作業	令和 5 年 7 月 8 日～12 日　於：当館特別展示室 1 特別展「神戸の文化財Ⅲ」の出品資料
生物環境調査	1 回目:令和 5 年 6 月 5 日／2 回目:令和 5 年 9 月 25 日 館内各所でフェロモントラップ捕虫調査（71 箇所）、空中浮遊菌の採集・培養検査（68 箇所）、室内塵内昆

	虫調査（27 箇所） 追加：令和 5 年 11 月 14 日 館内各所で空中浮遊菌の採集・培養検査（7 箇所）
館内殺虫業務	令和 6 年 1 月 31 日 各階トイレ、カフェ水回りを含む館内 49 箇所　有機リン系殺虫剤を用いた害虫防除作業。
その他	水回りを中心とした箇所への誘引型殺虫剤の設置／害虫発見記録の作成（日時、発見場所、対処等を記録。館内殺虫業務等の仕様に反映）／毎日朝夕の常設展示室の状況点検・記録／中央監視室と情報共有し、神戸の歴史展示室の空調（加湿のみ）を湿度に応じて 24 時間稼働／管理課と情報共有し、鳩糞害防止用のネットを外壁に新調

３．資料補修			
分類	資料名	員数	補修内容
美術	鄭培「風牡丹図」、宋紫石「寒梅綬帯鳥図」、渡辺鶴洲「双鶴図」、広渡湖秀「関羽像」、「関帝図（無題）」、鳥居清忠か「仮名手本忠臣蔵七段目謀酔段」、「山塘普濟橋中秋夜月」	7 点	令和元年度に台湾・國立故宮博物院南院への貸出に際し、CITES（ワシントン条約）対策として一時交換した牙軸・紫檀軸及び軸木の復旧
	伝円山応挙筆「京洛・中国風景図巻」	1 点	巻子装からマット装への形態変更
古地図	大輿地球儀	1 点	軸木の入れ替え
その他	展示計画における館蔵品の調査や資料整理及び収蔵庫の保存状況を定期的に確認するなかで、当初計画にあがっていない特別展「神戸の文化財Ⅲ」出品にあたっての市内文化財の応急補修、展示室の模型資料の清掃および付随するプロジェクターの補修、九谷焼の成分分析を追加で実施した。また次年度に大規模補修を予定している熊斐「清泉白鶴図」については、補修に期間を要するため本年度よりその準備を行った。		

４．調査研究計画		
（１）実施した調査		
調査件数	調査先 70 件、作品件数 550 件 ※複数名での調査を含むため重複あり	
区分		件数
	当該年度展覧会にかかる資料調査 （文化財Ⅲ展、Colorful JAPAN展）	19 件
	次年度以降の展覧会にかかる資料調査 （令和 6 年度：テルマエ展〔巡回先で既に開幕。借用希望作品は全て承諾済〕）、南波松太郎コレ	17 件

	クション受贈記念展 令和 7 年度:池長孟展 （開催年度未定:京阿蘭陀展）	

（2）次年度以降の開催予定展覧会の進捗状況		
開催年度	展覧会名	進捗
令和 6 年度	南波松太郎コレクション受贈記念展	受贈資料資料である 5 舗からなる「国図」について、歴民博本ならびに松浦静山旧蔵図を対比することによって、同図が享保日本図の写（現存する図は未確認・不明）であることがおおよそ判明した。令和 6 年度末の受贈記念展の目玉資料の一つとしたい。また、学会などでも報告し、稀有な存在である同図をアピールしていきたい。また学士院の調査では、同じく受贈資料である「沿海測量図并遺墨 1 巻」が渋川家旧蔵の高橋景保あてのものと同様であり、伊能筆の原本であることを確認できた。
令和 7 年度	池長孟展	長崎歴史文化博物館が所蔵する池長孟旧蔵品を調査。具体的に借用については未交渉。館蔵品のみ、あるいは借用品を含めて展示を構成するのか、早急に決めて準備を進めていきたい。
未定	京阿蘭陀展	これまで展覧会等で紹介されてきた主な所蔵先に調査に行くことができた。展覧会への出品については、具体的な開催時期が決定してから拝借について相談する旨を伝えている。

（3）研究成果発信（執筆・後援・発表等）		
成果件数	計 70 件	
区分		件数
	執筆（展覧会図録・研究紀要など）	30
	普及（市内勤労会館での講座、館内普及事業など）	28
	講演（他館依頼による講演など）	3
	発表（所属学会での発表など）	2
	その他（作品連載等の新聞掲載記事など）	7

（4）館蔵品目録・研究紀要・年報	
館蔵品目録	
美術の部　No.38 びいどろ史料庫コレクション２	PDF 版 未公開

研究紀要	
No.39	1,500 円
川野　憲一「中世顕密寺院と絵画―仏涅槃図の語る世界―」	
中山　創太「「乾斎」銘の阿蘭陀写、いわゆる京阿蘭陀について」	
三好　俊「【研究ノート】「神戸市立博物館における古文書展示―令和四年度コレクション展示「中世文書の世界」および博物館実習の報告―」	
塚原　晃「【資料紹介】鉅鹿民部筆「樹下双獅子図」」	
山田　麻里亜「【資料紹介】長崎の御用時計師・御幡栄三「時計図案帳」について」	
小野田　一幸「【資料紹介】『近世刊行大坂図集成』補遺（１）―清林文庫所蔵図調査から―」	
日本製プレスガラス（１）	

年報	
No.38	PDF 版 HP 上で公開

（５）デジタルアーカイブの作成	
WEB	文化遺産オンラインに 432 件の作品・資料の情報を追加。公開件数は 1,721 件となった。博物館公式サイトの「コレクション」でも同件数を公開。 内訳：「古代の神戸」41 件、「中世の神戸」35 件、「近世の神戸」19 件、「近代の神戸」312 件、「神戸の近代美術」234 件、「古地図」94 件、「南蛮美術」50 件、「江戸時代の洋学」34 件、「長崎ゆかりの絵画」418 件、「江戸の絵画」404 件、「近世･近代の漆工･陶磁器･染織」20 件、「びいどろ･ぎやまん･ガラス」132 件（複数区分登録分も含む）
館内端末	1 階情報コーナーで 3 台の端末により、以下のコンテンツが無料で利用可能。 「描かれた神戸　写された神戸」では中世～昭和前期の絵画・写真に記録された神戸の景観イメージ 1,124 件を公開中。 「コレクション検索」では 1,287 件の情報を公開中。

歴史と文化への窓口

１．常設展

（１）神戸の歴史展示

〇兵庫県指定重要有形文化財　□神戸市指定文化財

指定	資料名（所蔵番号または所蔵）	作者	材質技法	員数	時代
□	鰭付円筒埴輪　五色塚古墳出土（神戸市蔵）		粘土	4 点	古墳時代前期
	有茎尖頭器　垂水区名谷町出土（考 015-06）		サヌカイト	1 点	旧石器時代
	有茎尖頭器　北区山田町出土（考 015-05）		サヌカイト	1 点	旧石器時代
	ナイフ形石器　兵庫区会下山町出土（考 015-01）		サヌカイト	1 点	旧石器時代
	ナイフ形石器　西区神出町出土（考 015-02）		サヌカイト	1 点	旧石器時代
	ナイフ形石器　池上南山遺跡（西区）出土（考 015-03-01～04）		サヌカイト	4 点	旧石器時代
	石刃　大歳山遺跡（垂水区）出土（考 015-04）		サヌカイト	1 点	旧石器時代
	縄文土器 深鉢　境川遺跡（須磨区）出土（考 013-2-1）		粘土	12 点	縄文時代早期
	石鏃　境川遺跡（須磨区）出土（考 013-2-3）		サヌカイト	2 点	縄文時代早期
	石槍　境川遺跡（須磨区）出土（考 013-2-3）		サヌカイト	2 点	縄文時代早期
	掻器　境川遺跡（須磨区）出土（考 013-2-3）		サヌカイト	2 点	縄文時代早期
	縄文土器 深鉢（復元品）大歳山遺跡（垂水区）出土（新 1995-035-5）		粘土	1 点	縄文時代前期
	弥生土器　壺　伯母野山遺跡（灘区）出土（新 1987-133-01-077）		粘土	1 点	弥生時代中期
	弥生土器　甕　伯母野山遺跡（灘区）出土		粘土	1 点	弥生時代後期

	（新 1987-133-01-031）				
	弥生土器　高坏　伯母野山遺跡（灘区）出土（新 1987-133-01-054）		粘土	1 点	弥生時代後期
	弥生土器 飯蛸壺　伯母野山遺跡（灘区）出土（新 1987-133-01-089・090）		粘土	2 点	弥生時代中期
	磨製方柱状片刃石斧　伯母野山遺跡（灘区）出土（新 1987-133-01-201）		緑色片岩	1 点	弥生時代中期
	磨製石杵　伯母野山遺跡（灘区）出土（新 1987-133-01-226）		硬質砂岩	1 点	弥生時代中期～後期
	石製分銅（天秤権）　伯母野山遺跡（灘区）出土（新 1987-133-01-211）		安山岩	1 点	弥生時代中期～後期
	板状鉄斧　伯母野山遺跡（灘区）出土（新 1987-133-01-165）		鉄	1 点	弥生時代中期～後期
	板状鉄斧　伯母野山遺跡（灘区）出土（新 1987-133-01-166）		鉄	1 点	弥生時代中期～後期
	素文鏡　大歳山古墳（垂水区）出土（新 1982-743-6）		青銅	1 点	古墳時代前期
	ガラス製小玉　大歳山古墳（垂水区）出土（新 1982-743-1）		ガラス	42 点	古墳時代前期
	碧玉製勾玉　大歳山古墳（垂水区）出土（新 1982-743-2）		碧玉	1 点	古墳時代前期
	硬玉製勾玉　大歳山古墳（垂水区）出土（新 1982-743-4）		翡翠ヵ？	1 点	古墳時代前期
	管玉　大歳山古墳（垂水区）出土（新 1982-743-3）		碧玉・緑色凝灰岩	19 点	古墳時代前期
	石釧　大歳山古墳（垂水区）出土（新 1982-743-5）		緑色凝灰岩	1 点	古墳時代前期
	須恵器　生田町古墳群		粘土	18 点	古墳時代後期

	（中央区）出土（個人蔵）				
	摂津名所図会 武庫郡・菟原郡（新 1979-056）	秋里籬島著	紙本木版墨摺	1 冊（12 冊のうち）	寛政 8 年（1796）刊
	海東諸国記（新 1983-011）	原本:申叔舟	紙本墨書	1 冊(5 冊のうち)	（原本）朝鮮成宗 2 年（1471）、元禄 2 年（1689）写
	略平家都遷（新 2017-018）	江島其磧	紙本木版墨摺	1 冊	享保 20 年（1735）
	摂州一の谷鵯越ヨリ義経平家ヲ攻ル図（新 1988-111）	歌川芳藤	紙本木版色摺	3 枚続	明治時代前期
	室町幕府御教書（複製）（新 1986-108-1）		（原品）紙本墨書	1 点	（原品）暦応 2 年（1339）
	軒平瓦（均整唐草文）（考 005-01-025）		瓦	1 点	平安時代
	兵庫北関入船納帳（複製）（新 2018-016）		（原品）紙本墨書	1 冊	（原品）文安 2 年（1445）
	法華玄義（太山寺蔵）		紙本木版墨摺	1 帖	弘安 4 年～7 年（1281-1284）
	奥蔵寺　大般若経（新 2003-007）		紙本墨書	1 巻	久安 3 年～5 年（1147-1149）
	遣唐使船模型（新 1981-460）			1 点	昭和時代
	三好長慶書下（「椿井家文書」のうち、個人蔵）		紙本墨書	1 点	天文 9 年（1540）
	太平記英勇伝　荒儀摂津守村重（別車-1-1-236）	歌川国芳	紙本木版色摺	1 点	弘化 4 年～嘉永 5 年（1847-1852）
	太平記英勇伝　松永大膳久英（別車-1-1-226）	歌川国芳	紙本木版色摺	1 点	弘化 4 年～嘉永 5 年（1847-1852）
	安宅鴨冬書下（「椿井家文書」のうち、個人蔵）		紙本墨書	1 点	天文 23 年（1554）
	羽柴秀吉領知判物（「椿井家文書」のうち、個人蔵）		紙本墨書	1 点	天正 8 年（1580）
	東海道西海道南海道絵図（複製）（新 2019-015）		（原品）紙本著色	1 巻	（原品）江戸時代中期
	朝鮮人御用覚日記（「鷲尾家文書」のうち、個人蔵）		紙本墨書	2 冊	宝暦 12 年～明和元年（1762-1764）

	兵庫勤番文書（新 2017-001）		紙本墨書	2 点	江戸時代後期
	神戸海軍操練所鬼瓦（新 1979-111）		粘土	1 点	文久 3 年～元治 2 年（1863-1865）頃
	弁財船模型（新 1981-671）		木	1 点	（原品）安政 6 年（1859）
	摂州兵庫津絵馬（複製）（新 1981-621）		木地著色	1 点	（原品）天保 2 年（1831）
	諸寺院印鑑帳（村上コレクション）		紙本墨書	1 点	明和 9 年（1772）
	門口町水帳（村上コレクション）		紙本墨書	1 点	明和 8 年（1771）
	茶事見聞抄（新 2009-015）		紙本墨書	1 冊	天明 3 年（1783）以降
	見西五十回忌記録（新 2009-015）		紙本墨書	1 冊	明和 5 年（1768）3 月 15 日
	天保山魯船図（複製）（新 2019-016）		（原品）紙本著色	1 点	（原品）嘉永 7 年（1854）頃
	毎月　家持・借家　人別改判形帳（新 2011-014）		紙本墨書	2 冊（7 冊のうち）	嘉永 2･3 年（1849・50）
	亜墨利加国条約並税則全（考歴-20 巻-P.08-No.1）		紙本木版墨摺	1 点	安政 6 年（1859）
	イラストレイテッド・ロンドンニュース（新 1990-032）		紙本印刷	1 点	1868 年 3 月 28 日
	文久遣欧使節のハーグでの国王訪問式典における式辞を掲載したポスター（新 2018-007）				
	神戸外国人居留地　煉瓦下水道管（新 1985-475）		煉瓦、漆喰	1 点	明治時代初期
	神戸外国人居留地計画図（複製）（新 2017-022）		（原品）紙本ペン書	1 幅	（原品）明治 5 年（1872）
	日本絵入商人録（18 章-図 080）	佐々木茂市	紙本銅版墨摺	1 点	明治 19 年（1886）
	摂州神戸西洋館大湊の賑ひ（15 章-並 084）	長谷川小信（二代貞信）	木版色摺	1 点	明治 4 年～8 年（1871-1875）
	居留地模型（新 1982-730）			1 点	昭和 57 年（1982）
	旧居留地模型（新 1993-			1 点	平成 5 年（1993）

	118）				
	居留地 16 番標示石（新 1980-216-2）		石	1 点	近代
	人力車（新 1982-700）		金属	1 点	明治時代後期～大正時代
	居留地の下水道に使われた煉瓦（旧常設展示）		煉瓦	2 点	明治時代初期
	外国商館の軒先桟瓦（新 1987-059）		瓦	1 点	明治時代
	輸出茶の商標「SHIOJIO EXTRA CHOICEST SPRING LEAF JAPAN TEA」		紙本木版色摺	1 点	近代
	マッチラベル（旧常設展示）		紙本印刷	2 点	近代
	川崎造船所営業案内（新 2000-022）	株式会社川崎造船所	紙本印刷	1 冊	昭和 8 年（1933）6 月
	軸列機（新 1982-677）		金属	1 点	近代
	印刷機一式（新 2018-002）		金属	1 式	近代
	金子翁記念像縮写、鈴木よね子刀自記念像縮写（新 1978-028）	本山白雲	ブロンズ	2 点	昭和 12 年（1937）8 月
	神戸名所の内　生田川鉄道蒸気（15 章-並 101）	長谷川小信（二代貞信）	木版色摺	1 点	明治 7 年（1874）頃
	山陽電気鉄道レール「明姫電気鉄道」（新 1980-279）		金属	1 点	明治 41 年（1908）11 月
	山陽電気鉄道レール「兵庫電気軌道」（新 1980-279）		金属	1 点	大正 11 年（1922）4 月
	阪神電気鉄道レール（新 1980-319）		金属	1 点	明治 36 年（1903）
	双頭レール（新 1980-280）		金属	1 点	明治時代初期
	第一回神戸みなとの祭ポスター（複製）（新 2020-012-001）	小磯良平 原画	（原品）紙本印刷	1 点	（原品）昭和 8 年（1933）
	第一回神戸みなとの祭国際大舞踏会（複製）（新 2020-012-002）	森義弘 原画	（原品）紙本印刷	1 点	（原品）昭和 8 年（1933）
	兵庫姫路電車沿線名勝案	しんび堂	紙本印刷	1 点	昭和 5 年（1930）4 月

	内（新 2017-005）				
	The Climax System for Cutting Gentlemen's Garments（新 2004-025）	T. W. Hodgkinson	紙本印刷	1 冊	大正 9 年（1920）頃
	洋裁用鋏（新 2004-025）		金属	1 点	明治 43 年（1910）頃
	国産第一号パーマネント機（新 1979-080）		金属	1 点	昭和 9 年（1934）
	グルーム愛用の食器（新 1981-494）		金属、陶磁器	1 式	明治時代中期～大正時代
	パン型		金属	2 点	近代
	トア・ホテルのメニュー（新 1979-064）		紙本印刷	1 点	大正時代～昭和時代初期
	ラムネ瓶		ガラス	1 点	近代
	欧風の椅子 天池徳兵衛製（新 1980-099）		木、布	1 点	近代
	ひじつき椅子（新 1982-645）		木、布	1 点	明治時代
	神戸市水害写生帖（1）（新 2002-021）	神戸市初等教育研究会図画部	紙本著色	1 点	昭和 13 年（1938）頃
	住吉村戦災復興土地区画整理資料（新 1994-029）		紙本印刷	1 点	昭和 26 年（1951）頃
	染付扇に世界図変形皿（新 2014-028-035）	有田窯	磁器	1 点	19 世紀半ば頃
	神戸居留地廿六番ブロヲン商館引札（18 章-小 238）	石田有年か	紙本銅版色摺	1 点	近代
	摂州神戸西洋館賑之図（15 章-並 082）	長谷川小信（二代貞信）	紙本木版色摺	1 点	明治 4 年～7 年 (1871-1874)
	輸出茶の商標 SUMITOMO（20 章-別 031-02）		紙本木版色摺	1 点	明治時代中期～後期
	神戸三菱造船所開渠壱周年紀念誌（新 1991-276）	三菱合資会社神戸三菱造船所	紙本印刷	1 点	明治 39 年（1906）8 月 8 日
	相生橋の上から東を望む（「神戸名所写真」より）（新 1988-109-05）		紙焼写真	1 点	明治時代中期
	雑居地海岸通の電灯(「神戸名所写真」より）		紙焼写真	1 点	明治時代中期

	摩耶山案内（新 2017-007）		紙本印刷	1 点	大正 14 年（1925）5 月 1 日
	神戸市水害写生帖（2）（新 2002-021）	神戸市初等教育研究会図画部	紙本著色	1 点	昭和 13 年（1938）頃
	菊水小学校学校日誌（2）（新 2008-032）		紙本印刷	1 点	昭和 20 年（1945）
	褐色釉六稜形南北アメリカ大陸図皿（新 2014-028-052）	志度窯	軟質陶器	1 点	江戸時代、18 世紀後期
	染付銅板転写異国風景図皿（新 1990-126）	イギリス	軟質磁器	5 枚	1880 年頃

展示替え	実施内容
5 月 8 日	［古代中世］摂州一の谷鵯越ヨリ義経平家ヲ攻ル図 → 室町幕府御教書（複製）　など ［近世］太平記英勇伝 松永大膳久英 → 太平記英勇伝 荒儀摂津守村重　など
6 月 7 日	［近世］神戸海軍操練所鬼瓦 → 文久遣欧使節のハーグでの国王訪問式典における式辞を掲載したポスター
2 月 1 日	［原始］伯母野山遺跡出土資料　板状鉄斧 → 伯母野山遺跡出土資料　板状鉄斧（資料群内での入れ替え） ［古代中世］法華玄義（太山寺蔵）→ 奥蔵寺 大般若経　など ［近世］見西五十回忌記録 → 毎月 家持・借家 人別改判形帳 など ［近現代］日本絵入商人録 → 神戸居留地廿六番ブロヲン商館引札、摂州神戸西洋館大湊の賑ひ → 摂州神戸西洋館賑之図、川崎造船所営業案内 → 神戸三菱造船所開業一周年記念誌、兵庫姫路電車沿線名勝案内 → 摩耶山案内　など

※9 月 11 日～2 月 9 日の休館中は、展示資料の撤収もしくは養生をおこなった。

無料音声ガイド利用者数
1,771 人（前年度：975 人）

（2）地域文化財展示室

○重要美術品　□神戸市指定文化財

鈴木商店の軌跡　4 月 1 日（土）～5 月 7 日（日）

内容／明治時代初期に神戸で創業し、総合商社として発展した鈴木商店について、その流れをくむ太陽鉱工株式会社所蔵（当館寄託）からその歩みを紹介した。

・出品件数 5 件

指定	資料名 （所蔵番号または所蔵）	作者	材質技法・形態	員数	時代
	高畑誠一等宛金子直吉書状（太陽鉱工株式会社蔵）	—	紙本墨書	1 点	大正 4 年（1915）11 月 1 日
	船鉄交換契約記念時計（太陽鉱工株式会社蔵）	—	金属・ガラス、置時計	1 点	大正 7 年（1918）
	鈴木よね短冊（太陽鉱工株式会社蔵）	—	紙本墨書	1 点	昭和 12 年（1937）頃
	合名会社鈴木商店の法被（太陽鉱工株式会社蔵）	—	布・法被	1 点	明治 35 年（1902）～大正 12 年（1923）
	金子直吉短冊（太陽鉱工株式会社蔵）	—	紙本墨書	1 点	昭和 12 年（1937）頃

善福寺文書からみる秀吉と有馬　5 月 9 日（火）～6 月 25 日（日）

内容／有馬の古刹、善福寺は豊臣秀吉と結びつきが強く、有馬が蔵入地であった時には代官職を務めたと言われる。また、有馬の蘭若院阿弥陀房の廃絶後はその寺宝の数々を引き継いでいる。そうした、善福寺に伝わる、秀吉に関する古文書を紹介した。

・出品件数 6 件

指定	資料名 （所蔵番号または所蔵）	作者	材質技法・形態	員数	時代
	豊臣秀吉朱印状（善福寺蔵）	—	紙本墨書	1 点	16 世紀後期、安土・桃山時代
	北政所寄進状案（善福寺蔵）	—	紙本墨書	1 点	天正 13 年（1585）
	羽柴秀吉寺領宛行状（善福寺蔵）	—	紙本墨書	1 点	天正 7 年（1579）
	羽柴秀吉書状（善福寺蔵）	—	紙本墨書	1 点	天正 9 年（1581）
	有馬国秀安堵状写（善福寺蔵）	—	紙本墨書	1 点	元亀 2 年（1571）
	池田元助安堵状（善福寺蔵）	—	紙本墨書	1 点	天正 11 年（1583）

神戸の村と古文書Ⅱ　7 月 22 日（土）～9 月 10 日（日）

内容／地域の歴史を物語る古文書が、神戸市域には数多く残されており、博物館も収集を行っている。その中から、西須磨村で作成された絵図と古文書を基に、そこに生きた人々の営みを紹介した。

・出品件数 3 件

指定	資料名 （所蔵番号または所蔵）	作者	材質技法・形態	員数	時代
	播州明石郡垂水村・摂州矢田部郡西須磨村国境幷漁場相論絵図（新 2004-030）	—	紙本彩色	1 紙	寛文 10 年（1670）
	播磨名所巡覧絵図（新 1980-067）	—	木版墨摺、和本	1 点	近世後期
	西須磨村文書（新 1992-082）	—	紙本墨書	1 点	近世後期

いにしえの海と神戸　2 月 10 日（土）～3 月 17 日（日）

内容／古来より、海は生業の場であるとともに、海外から文物が入ってくる玄関口でもあった。そうした、海を越えて流入したモノや海での生業に関わる道具のうち、弥生時代・古墳時代の遺跡から出土した考古学資料を紹介した。

・出品件数 25 件　※展示作品リストは当館 HP に掲載

青灰色の世界―須恵器―　3 月 30 日（土）～6 月 8 日（土）

内容／須恵器は古墳時代より生産が始まる、朝鮮半島より伝来したロクロ成形や窯焼きなどの技術を用いて作られた、固く焼け締まった青灰色の土器である。大阪の陶邑（すえむら）窯跡群が一大生産地だったが、神戸市にも現在の西区で生産されていた。神戸市内の遺跡から出土した須恵器を紹介した。

・出品件数 8 件　※展示作品リストは当館 HP に掲載

※「いにしえの海と神戸」より地域文化財展示室の展示作品リストを当館 HP に掲載

（3）コレクション展示

◉国宝　◎国指定重要文化財　〇兵庫県指定重要有形文化財　□神戸市指定文化財

■国宝　桜ヶ丘銅鐸・銅戈群

内容／昭和 39 年（1964）に六甲山南麓の山中で偶然発見され、絵が鋳出された銅鐸 4 口を含むことや、発見された銅鐸 14 口、銅戈 7 口が散逸せず保管されていることを評価され国宝に指定された「桜ヶ丘銅鐸・銅戈群」を紹介する展示室。

国宝の原資料を通期展示。

指定	資料名	材質技法	員数	時代
◉	桜ヶ丘銅鐸・銅戈群（考 001）	青銅	銅鐸 14 口 銅戈 7 口	弥生時代中期、紀元前 2 世紀～紀元後 1 世紀

■重要文化財　聖フランシスコ・ザビエル

内容／日本に初めてキリスト教を伝えた偉人の肖像として広く知られている「聖フランシスコ・ザビエル像」と、ザビエルその人の足跡を紹介する展示室。あわせて、関連資料展示では、17 世紀初期の洋風画等を展示した。

・原資料展示期間：7 月 22 日（土）～9 月 10 日（日）

指定	資料名	材質技法	員数	時代
◎	聖フランシスコ・ザビエル像（01 章-額 001）	紙本著色	1 面	江戸時代初期、17 世紀前期

・関連展示

展示期間	指定	資料名	材質技法	員数	時代
4 月 1 日（土）～ 5 月 7 日（日）		武将図(出陣図)（01 章-屏 001）	紙本著色	2 曲 1 隻	江戸時代、17 世紀初期
5 月 9 日（火）～ 6 月 25 日（日）		銅版画入り聖牌（21 章-003、010、011、012）	紙本銅版、飾り縁	4 点	16 世紀後期～17 世紀前期
7 月 22 日（土）～ 9 月 10 日（日）		キリシタン制札（21 章-076）	木製	1 面	天和 2 年（1682）
2 月 10 日（土）～ 3 月 17 日（日）		メダイ（21 章-015、016、017）	真鍮または鉛	4 点	16 世紀後半～17 世紀初期
3 月 30 日（土）～ 5 月 19 日（日）		師父二童子図（01 章-額 002）	紙本著色	2 面のうち 1 面	江戸時代、17 世紀前期

■美術

ビミョかわっ！微妙にかわいい動物画　5 月 9 日（火）～6 月 25 日（日）

内容／動物園がまったくなく、ペットを飼うことも一般的でなかった近代以前、いまの私たちの感覚からは微妙にずれつつも、何か不思議なかわいらしさを感じさせる作品が描かれた。「ビミョかわっ！」と思わず唸（うな）ってしまうような作品を通して、人と動物との関わりの歴史を紹介した。

・出品点数：11 件　※展示作品リストは当館 HP に掲載

池長美術館 recollection―美への想いがつなぐもの―　7 月 22 日（土）～9 月 10 日（日）

内容／神戸生まれの蒐集家（しゅうしゅうか）・池長孟（いけながはじめ）が自身のコレクションを公開するため、昭和 15 年（1940）に開設した池長美術館。池長と特に交流のあ

った人々が、来館の折に記念として書き残した「池長美術館来館者揮毫帖（きごうちょう）」などを通じて、在りし日の池長美術館について紹介した。

・出品点数：18 件　※展示作品リストは当館 HP に掲載

医は仁術なり —江戸時代の医学資料—　2 月 10 日（土）～3 月 17 日（日）

内容／現代医学の礎が築かれた江戸時代、西洋から新しい知識が流入し、医学は大きな発展を遂げた。『解体新書』が安永 3 年（1774）に刊行されてから、2024 年はちょうど 250 年。人々の病と果敢に向き合った医者たちの奮闘の軌跡をたどり、江戸時代の医学資料を紹介した。

・出品点数：16 件　※展示作品リストは当館 HP に掲載

大阪～神戸間開業 150 年　描かれた鉄道　3 月 30 日（土）～6 月 8 日（土）

内容／明治 5 年（1872）の新橋～横浜間に次いで、明治 7 年に大阪～神戸間の官設鉄道が開業した。2024 年はその開業から 150 年の節目を迎える。池長孟、上川庄二郎（かみかわしょうじろう）のコレクションから、華やかな鉄道錦絵や緻密で迫真性に富む銅版画の作例を紹介した。

・出品点数：12 件　※展示作品リストは当館 HP に掲載

※4 月 1 日（土）～5 月 7 日（日）は、考古・歴史「国際港都神戸の印象—新規資料受贈記念展—」開催により美術の展示はせず。

■古地図

生誕 400 年　フェルディナンド・フェルビースト　5 月 9 日（火）～6 月 25 日（日）

内容／フェルディナンド・フェルビースト（1623-1688）は、清朝時代の中国に派遣された宣教師の一人で、1659 年に中国へ入ると、南懐仁（なんかいじん）と名乗った。フェルビーストが中国にもたらした知識は朝鮮や日本に伝播し、影響を与えた。その誕生から 400 年の節目を記念し、彼が手掛けた世界図などを紹介した。

・出品点数：6 件　※展示作品リストは当館 HP に掲載

文化財を守る—古地図修理の現場から—　7 月 22 日（土）～9 月 10 日（日）

内容／文化財を守るには、保管環境の整備や災害からの回避も必要だが、損傷の拡大を抑えることで永年保存をより確実なものにする「修理」も重要な作業である。素材や形、損傷の原因など資料によって異なるため、その方法も多岐にわたる。処置をおこなった古地図資料から、文化財の修理について紹介した。

・出品点数：7 件　※展示作品リストは当館 HP に掲載

大坂の地図　2 月 10 日（土）～3 月 17 日（日）

内容／近世日本経済の中心地の一つとして栄え、「天下の台所」の異名をとった大都市・大坂は、いわゆる「三都」として、数多くの地図が出版された。それらが大坂の書肆（しょし）から出版されるようになると、変化を遂げる大坂市中の様子が詳細に描かれるようになった。多様な大坂図の一端を通じて、変わりゆく大坂の姿を紹介した。

・出品点数：8 件　※展示作品リストは当館 HP に掲載

不思議な世界―仏教系世界図―　3 月 30 日（土）～6 月 8 日（土）

内容／かつてインドでは、世界は須弥山（しゅみせん）という巨大な山を中心に広がっていると考えられていた。これは仏教の教えを説く『阿毘達磨倶舎論（あびだつまくしゃろん）』などによって語られる世界観である。それにもとづいて描かれた世界図である仏教系世界図を紹介した。

・出品点数：8 件　※展示作品リストは当館 HP に掲載

※4 月 1 日（土）～5 月 7 日（日）は、考古・歴史「国際港都神戸の印象―新規資料受贈記念展―」開催により古地図の展示はせず。

■びいどろ・ぎやまん・ガラス

船・航路とガラス　4 月 1 日（土）～5 月 7 日（日）

内容／明治時代以降のガラス産業は、西洋文化の流入によって変化していく社会の中で、造船業とも深い関わりを持っていた。夜間に船の進路を示す灯りとなる舷灯（げんとう）用の赤色ガラスや、船の就航や進水を記念するガラス製の記念品など、びいどろ史料庫コレクションの中から船や航路に関連するガラス器を紹介した。

・出品点数：7 件　※展示作品リストは当館 HP に掲載

ビミョかわっ！微妙にかわいい動物・ガラス工芸品　5 月 9 日（火）～6 月 25 日（日）

内容／さまざまな動物、生き物のかたちをしたガラス。よくみるとホンモノの動物に似ている作品はおおくなく、そっくりそのままにつくるのではなく、どこかキャラクター化されている。「ビミョかわ」ポイントを添えて、動物、生き物のかたちをしたガラス器を紹介した。

・出品点数：9 件　※展示作品リストは当館 HP に掲載

びいどろ・ぎやまんから指定品を　7 月 22 日（土）～9 月 10 日（日）

内容／江戸時代の和ガラス―びいどろ・ぎやまんの作品には、歴史資料としてのガラス器を除いて指定文化財がないのが現状である。「不明確なことが多い」江戸時代の和ガラスだが、未来に伝えるべき貴重な文化財のひとつであることは違いない。ガラス史研究の課題に言及し、当館のコレクションから名品を紹介した。

・出品点数：11 件　※展示作品リストは当館 HP に掲載

ガラスの理化・医療器具　2 月 10 日（土）～3 月 17 日（日）

内容／西洋の理化・医療に関する知識を実践する際に使われていた道具は、どのようなものがあったのだろう。江戸時代から明治時代に作られていたガラス製の理化・医療器具、及び当時の文献資料などを採りあげ、この分野の発展に寄与した多種多様なガラス製品を紹介した。

・出品点数：13 件　※展示作品リストは当館 HP に掲載

ちいさなガラス　3月30日（土）～6月8日（土）

内容／小さなものを愛（いつく）しむ感性は、いにしえより日本人の心に刻み込まれているのかもしれない。小さくても、雛道具やミニチュアのプレスガラスなどには、細密な技巧によって生み出された魅力がギュッと詰め込まれている。日々の暮らしの中で愛（め）でられた、小さくてかわいらしいガラス器を紹介した。

・出品点数：35件　※展示作品リストは当館HPに掲載

■考古・歴史

国際港都神戸の印象―新規資料受贈記念展―　4月1日（土）～5月7日（日）

内容／異国情緒あふれる街、神戸。その印象は、慶応3年12月7日（1868年1月1日）の開港以来、神戸港を介して人や文化が交じり合っていったことに始まる。「台湾航路」「催し」「名所観光」の3つの切り口で、神戸港や周辺の西洋風の街並みを題材とした多数のパンフレット・絵葉書から、国際港都神戸の華やかで活気に満ちた印象を紹介した。

・出品点数：55件　※展示作品リストは当館HPに掲載

いにしえの瓦―柳田義一コレクションの世界―　5月9日（火）～6月25日（日）

内容／大陸文化との交流の中で、飛鳥時代に日本列島へ伝来したとされる瓦。軒先を飾る軒丸瓦や軒平瓦の瓦当（がとう）と呼ばれる部分には、多彩な文様（もんよう）が描かれた。古代瓦の蒐集家（しゅうしゅうか）であった柳田義一（やなぎだぎいち）旧蔵のコレクションから、瓦の歴史と文様のもつ魅力を紹介した。

・出品点数：21件　※展示作品リストは当館HPに掲載

信仰と美を伝えるもの―聖なる文化財―　7月22日（土）～9月10日（日）

内容／国、県、市などによっていまだ「文化財」として、指定、認定、登録を受けていないが、「神戸の歴史を考える」上では欠くことのできないという点でまぎれもない「聖なる文化財」である仏画や経典を紹介した。

・出品点数：5件　※展示作品リストは当館HPに掲載

聖獣？珍獣？―宗教美術の動物たち　2月10日（土）～3月17日（日）

内容／日常の私達を超えた存在や世界をイメージ化した宗教美術には、不思議な姿をした生命体が息づいている。超常的な力を有している聖なる存在である、仏教&神道の世界に生息する動物たち。「なんでこんなお姿に？？？」とお尋ねしたくなる、摩訶不思議な動物たちの作例を紹介した。

・出品点数：4件　※展示作品リストは当館HPに掲載

描かれた神戸名所　長谷川小信錦絵特集　3月30日（土）～6月8日（土）

内容／長谷川小信（二代貞信、1848-1940）は、文明開化期の風景や風俗を題材にした開化錦絵を描き、神戸や大阪といった都市を舞台とした。和田岬や布引の滝など、古くから知られる名勝地を描いた作品の中には、新造の建築物などを共に描いてお

り、神戸のハイカラな雰囲気を醸し出している。明治時代の神戸を鮮やかに描いた小信の作品を紹介した。

・出品点数：5 件　※展示作品リストは当館 HP に掲載

２．特別展
（１）第 146 回特別展
ジブリパークとジブリ展

・内　　容／

令和 4 年 11 月 1 日、愛知県長久手市の「愛・地球博記念公園」内にスタジオジブリ作品の世界を表現した公園施設「ジブリパーク」が第一期開園した。本展覧会は、ジブリパークの制作現場を指揮する宮崎吾朗監督の、これまでの仕事と作品を振り返り、ジブリパークをどのように考え、描き、つくっているのかを、初公開となる数々の制作資料と共に紹介した。

・会　　期：令和 5 年（2023）4 月 15 日（土）～6 月 25 日（日）【63 日間】
・会　　場：特別展示室 1、南蛮美術館室、特別展示室 2
・主　　催：神戸市立博物館、読売テレビ放送、産経新聞社、キョードー関西
・協　　賛：DNP 大日本印刷
・後　　援：FM802、FM COCOLO
・企画制作協力：スタジオジブリ、三鷹の森ジブリ美術館、ジブリパーク
・入 場 料：当日・一般 1,800 円
・入場者数：227,177 人

ジブリパークとジブリ展
ゴゴゴッ
ネコバスに乗ってごえん。
2023.
4.15(土)～6.25(日)
入場日時予約制
神戸市立博物館
〒650-0034 神戸市中央区京町24番地
●JR「三ノ宮」駅、阪急・阪神「神戸三宮」駅から南西へ徒歩10分
●JR、阪神「元町」駅から南東へ徒歩10分
開館時間 9:30～17:30(金曜、土曜は19:30) ※入場は閉館の45分前まで
月曜休館(5月1日は開館)
※状況により、会期等が変更となる場合がございます。
※本展は「入場日時予約制」です。時間ごとの入場枠を設定しています。
日時指定券をご購入いただくか予約観覧券をご用意の上、入場予約をお願いいたします。
当日の混雑状況によっては、入館・入場を制限することがあります。
観覧料(税込) 一般:1,800円 大学生:900円 高校生以下無料(要証明)
詳細は ジブリパークとジブリ展 神戸 検索
主催:神戸市立博物館／読売テレビ／産経新聞社／キョードー関西 協賛:DNP大日本印刷 後援:FM802／FM COCOLO 企画制作協力:スタジオジブリ／三鷹の森ジブリ美術館／ジブリパーク
【一般のお問合せ】神戸市立博物館 078-391-0035(9：30～17：30 月曜休止) 【チケットについて】チケットお問合せ窓口 0570-00-0995(10：00～18：00)

B2 ポスター

B3 ポスター

チラシ表面

神戸で探検！ジブリパークの舞台裏

2022年11月、愛知県の「愛・地球博記念公園」内に第1期開園した「ジブリパーク」。森の木々と調和するように、スタジオジブリ作品の世界が広がる公園です。その制作現場を指揮する宮崎吾朗監督は、「三鷹の森ジブリ美術館」や「サツキとメイの家」をてがけ、映画「ゲド戦記」「コクリコ坂から」「アーヤと魔女」などのアニメーション作品を生み出してきました。

本展では、吾朗監督のこれまでの仕事と作品を振り返るとともに、現在も制作が進行しているジブリパークの制作過程とその裏側を、数々の制作資料とともに展示。建築物もアニメーション作品もつくってきた吾朗監督によるジブリパーク誕生の舞台裏を明らかにします。

第1章 はじまりは三鷹の森ジブリ美術館

建設コンサルタントとして活躍していたことから東京・三鷹の森ジブリ美術館の建設プロジェクトに抜擢された宮崎吾朗は初めてスタジオジブリの仕事に関わりました。ここでは宮崎駿によるジブリ美術館構想時のイメージボードや、それらを具現化するための吾朗監督のスケッチや制作資料などを展示し、建設や空間デザインなどを含めジブリ美術館がどのようにつくられていったかに迫ります。

© Museo d'Arte Ghibli

第2章 アニメーションの世界をつくる

三鷹の森ジブリ美術館の初代館長を務めた後、吾朗監督はアニメーションの映画監督という一歩を踏み出し、映画「ゲド戦記」(2006)、「コクリコ坂から」(2011)、「劇場版 アーヤと魔女」(2021)を手がけました。ここではこれらの作品について、映画のベースとなるイメージボードや背景美術などを展示し、特別にジブリ美術館で行われた企画展示の「アーヤと魔女展」も再現します。

第3章 アニメーションの世界を本物に

本展では、愛・地球博(愛知万博)のパビリオンとして建設されたジブリパークの「どんどこ森」にある「サツキとメイの家」が実際の5分の1スケールの模型で登場。建築資材、現地の写真を展示して「本当に人が住める家をつくるため」にこだわったポイントを紹介します。

第4章 ジブリパークのつくりかた

2022年11月に「ジブリの大倉庫」「青春の丘」「どんどこ森」の3エリアが愛知・ジブリパークの第1期として開園。第2期の「もののけの里」「魔女の谷」の2エリアは2023年度内に開園予定です。アニメーションの世界を自分の足で歩きながら、秘密を発見できる場所となっており、本展では、そんなジブリパークをつくる過程で吾朗監督がどのように考え、描き、つくっているのか、ジブリパークの舞台裏をお見せします。

宮崎吾朗監督ってこんな人！

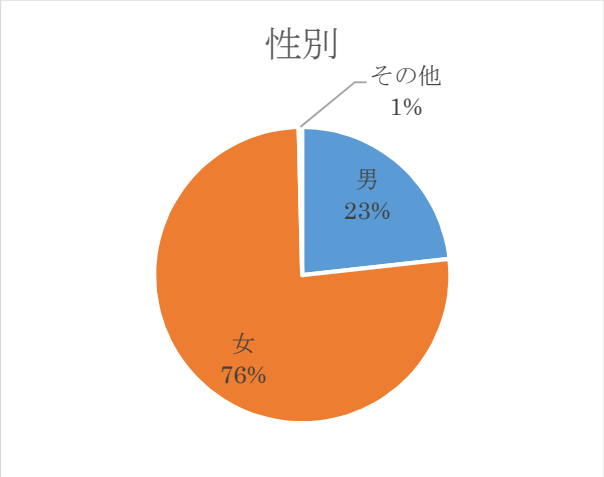
1967年生まれ、東京出身。大学卒業後、建設コンサルタントとして公園緑地や都市緑化の計画や設計に従事。1998年より三鷹の森ジブリ美術館建設の総合デザインを手掛け、2001年～2005年まで初代館長を務めた。2005年に愛・地球博(愛知万博)のパビリオンとして「サツキとメイの家」の制作を担当。その後映画「ゲド戦記」(2006)などをはじめ、アニメーション映画監督としてのキャリアも歩み始める。現在はジブリパークの制作現場を指揮する監督として活躍。

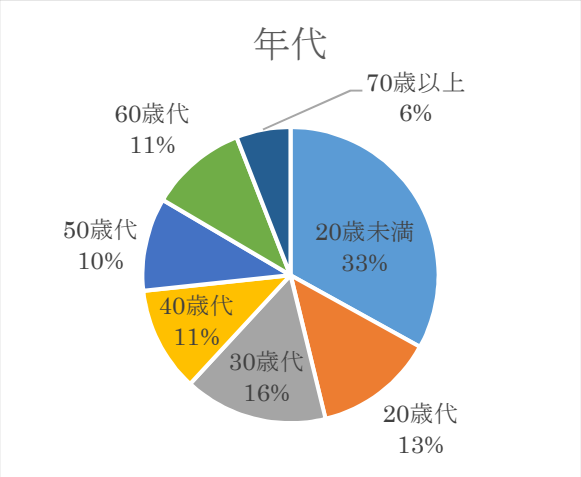
© Studio Ghibli

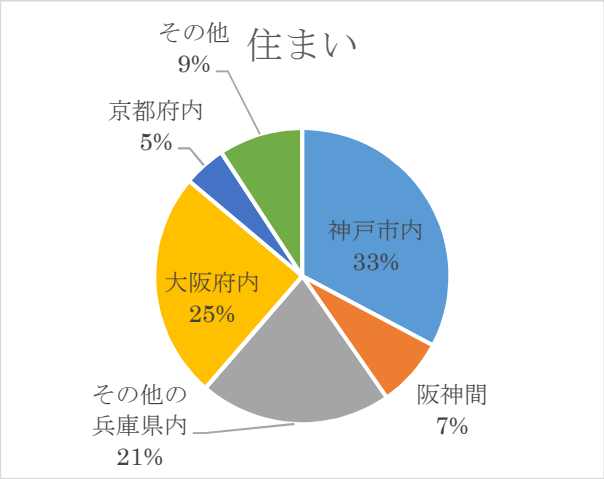
チラシ中面

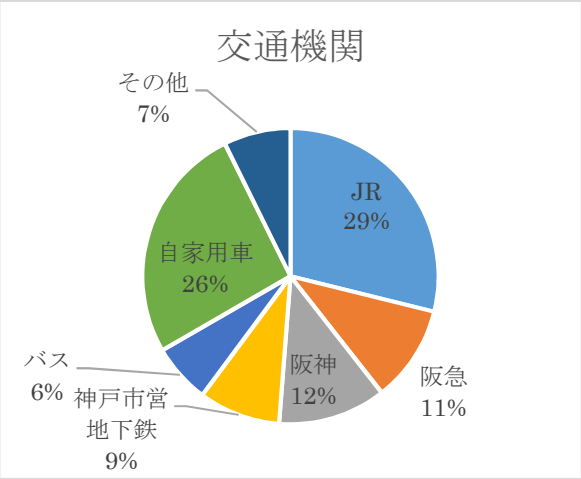
アンケートの結果

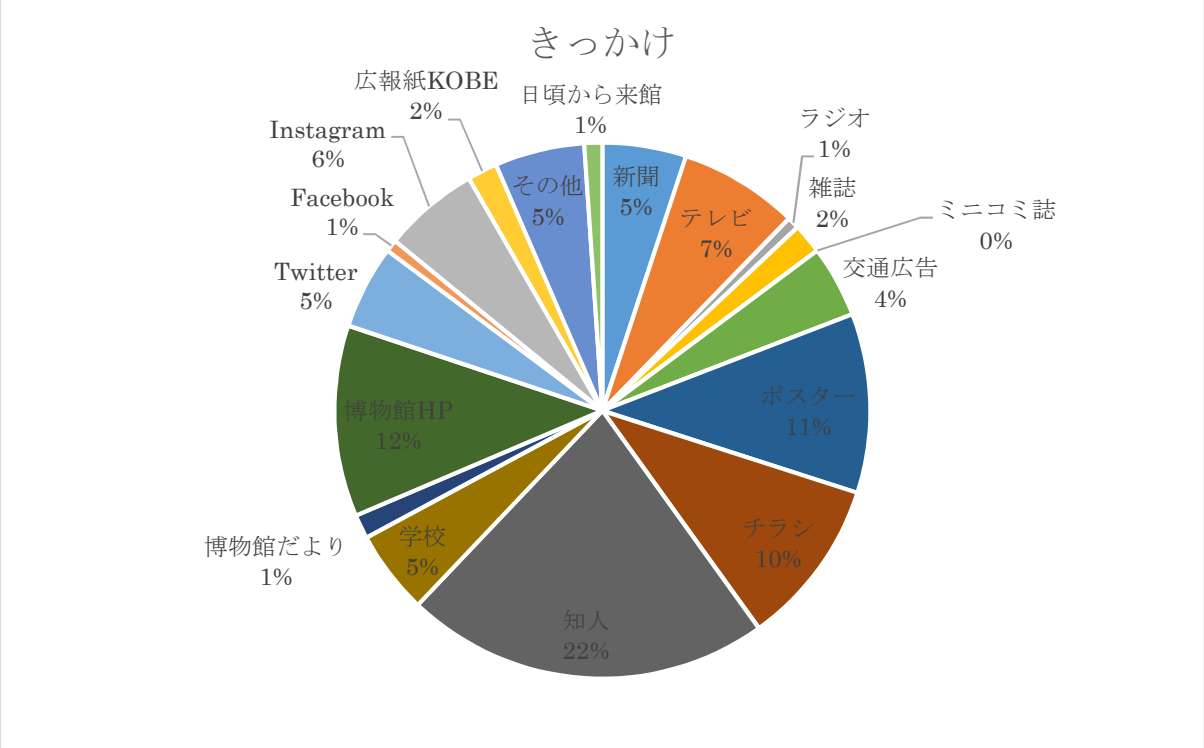
紙（アンケート回収数 251 枚）

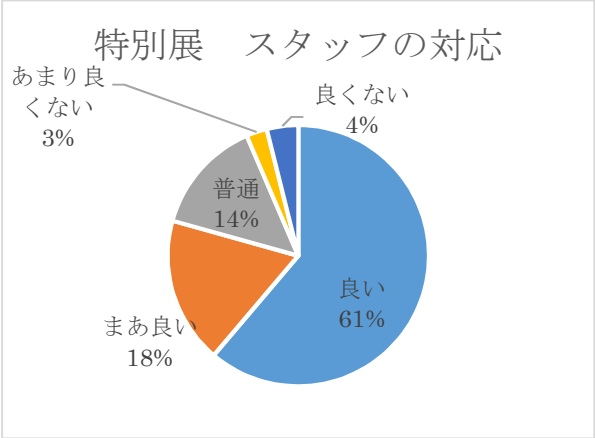


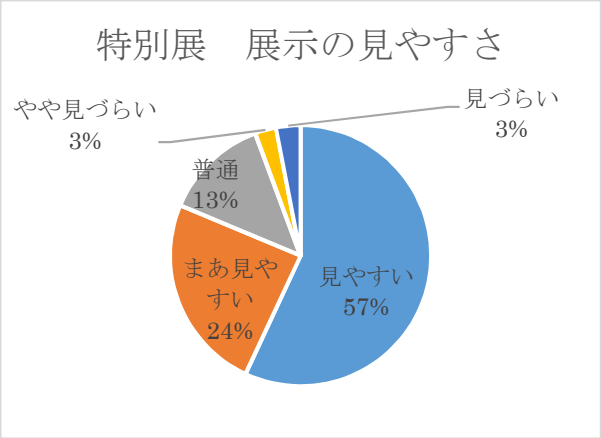


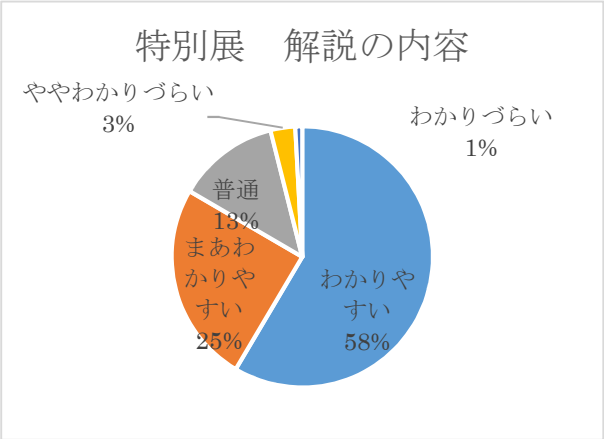


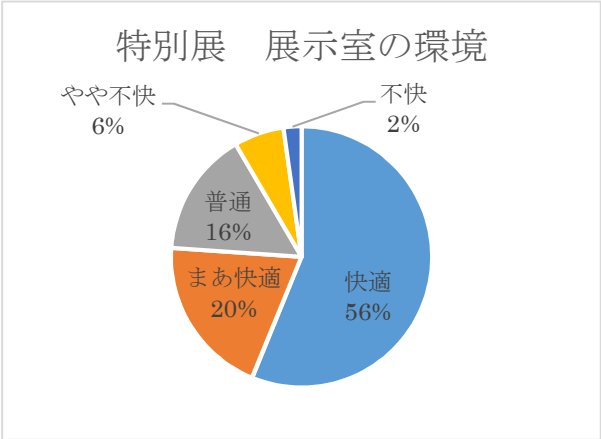


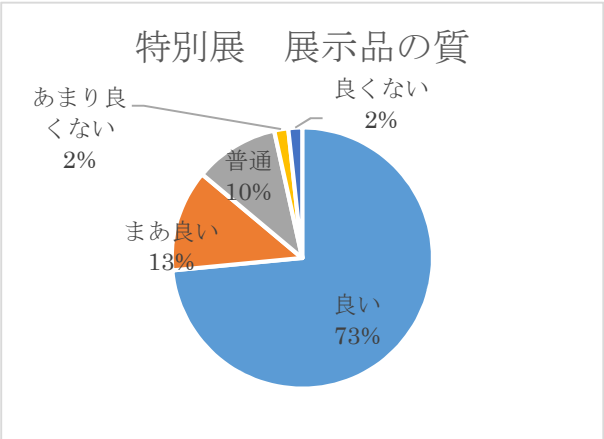


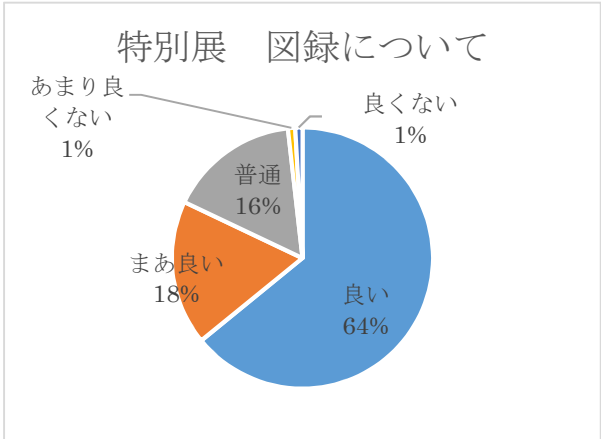

特別展　スタッフの対応
あまり良くない 3%
良くない 4%
普通 14%
良い 61%
まあ良い 18%

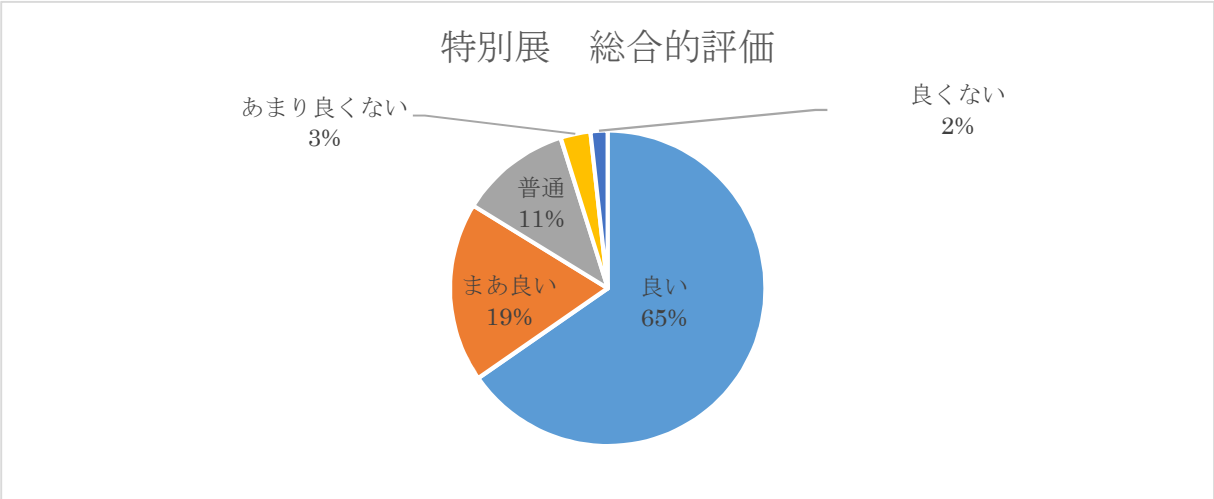

特別展　展示の見やすさ
やや見づらい 3%
見づらい 3%
普通 13%
まあ見やすい 24%
見やすい 57%


特別展　解説の内容
ややわかりづらい 3%
わかりづらい 1%
普通 13%
まあわかりやすい 25%
わかりやすい 58%


特別展　展示室の環境
やや不快 6%
不快 2%
普通 16%
まあ快適 20%
快適 56%


特別展　展示品の質
あまり良くない 2%
良くない 2%
普通 10%
まあ良い 13%
良い 73%


特別展　図録について
あまり良くない 1%
良くない 1%
普通 16%
まあ良い 18%
良い 64%


特別展　総合的評価
あまり良くない 3%
良くない 2%
普通 11%
まあ良い 19%
良い 65%

（2）第 147 回特別展

神戸の文化財Ⅲ

～今伝えたい、私たちの宝・街・心・技～

・内　　容／

神戸市立博物館は昭和 57 年（1982）に開館して以来、私たちにとって非常に貴重な文化財、神戸の歴史や文化を継承するという使命を担っている。その一環として、昭和 58 年（1983）、平成 19 年（2007）に「神戸の文化財」展を開催した。本展ではその第三弾として、令和時代に伝えたい文化財を紹介した。

現在、文化財をめぐる状況は目まぐるしく変化し、改めてその意義が問われている。本展では「私たちにとって文化財とは何か？」という視点から、神戸の文化財を 4 つのキーワード、「宝」「街」「心」「技」のもとに紹介し、その魅力に迫った。

・会　　期：令和 5 年（2023）7 月 22 日（土）～9 月 10 日（日）【44 日間】
※会期中展示替えあり
前期：7 月 22 日（土）～8 月 20 日（日）　後期：8 月 22 日（火）～9 月 10 日（日）
・会　　場：特別展示室 1、南蛮美術館室、特別展示室 2
・主　　催：神戸市立博物館、神戸市文化財課、神戸新聞社
・協　　賛：公益財団法人日本教育公務員弘済会兵庫支部、
一般財団法人みなと銀行文化振興財団
・後　　援：NHK 神戸放送局、ラジオ関西、サンテレビジョン
・協　　力：一般財団法人神戸観光局、神戸新聞旅行社、株式会社ポトマック、
株式会社日比谷花壇
・入 場 料：当日・一般 1,400 円
・入場者数：8,932 人
・出品点数：50 件　※出品目録は当館 HP に掲載
・関連事業：p.54 に掲載

Cultural Property of KOBE
Message from
our treasure,
town,
heart,
technique
Treasure
特別展
神戸の文化財
Ⅲ
宝
Town
街
2023.7.22(土)—9.10(日)
※会期中展示替えがあります。前期:7月22日(土)～8月20日(日)　後期:8月22日(火)～9月10日(日)
休 館 日:月曜日
開館時間:9時30分～17時30分　金曜日と土曜日は19時30分まで(入場は閉館の30分前まで)
今伝えたい、
私たちの宝・街・心・技
技
心
Heart
Technique
神戸市立博物館
KOBE CITY MUSEUM

B2 ポスター

チラシ　表

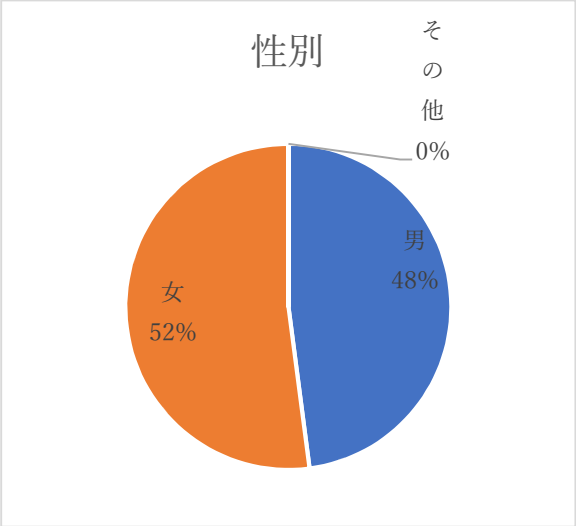
チラシ　裏

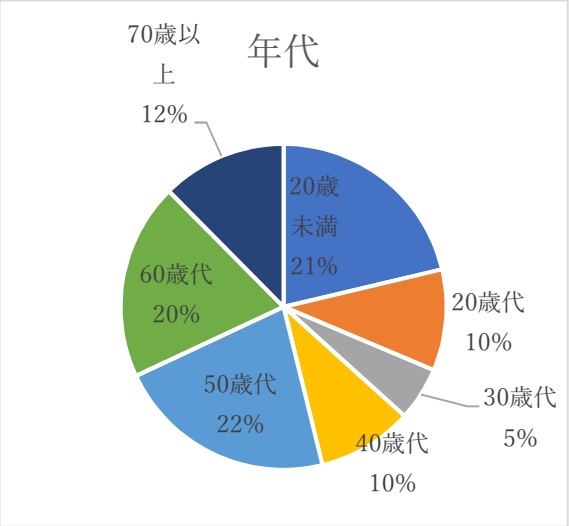
図録　表紙

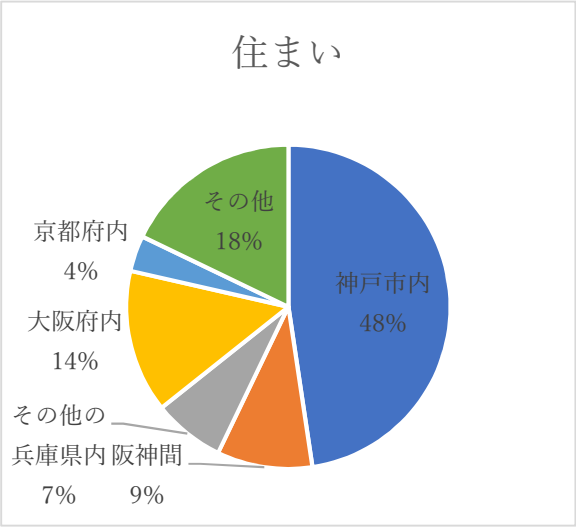
こどものための鑑賞ガイド

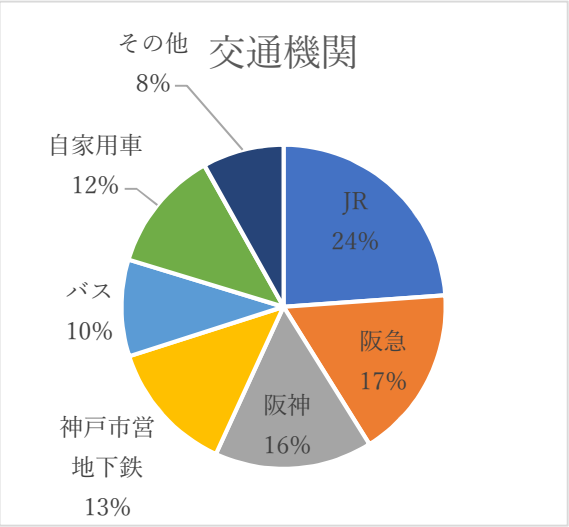
アンケートの結果（回答者：78 人）

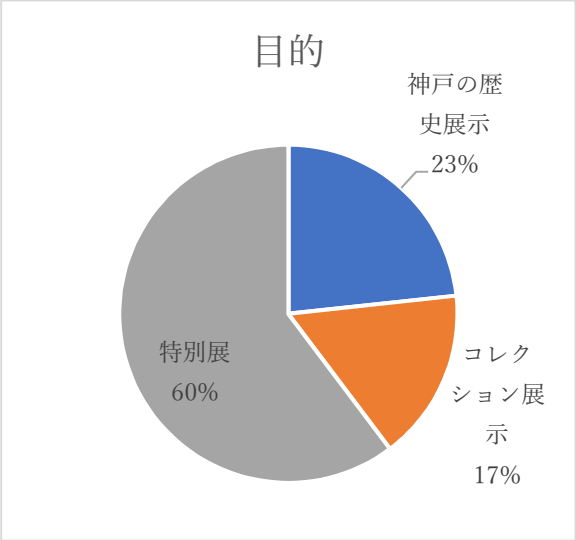
アンケート方法：展覧会期間中、観覧を終えた希望者による用紙記入

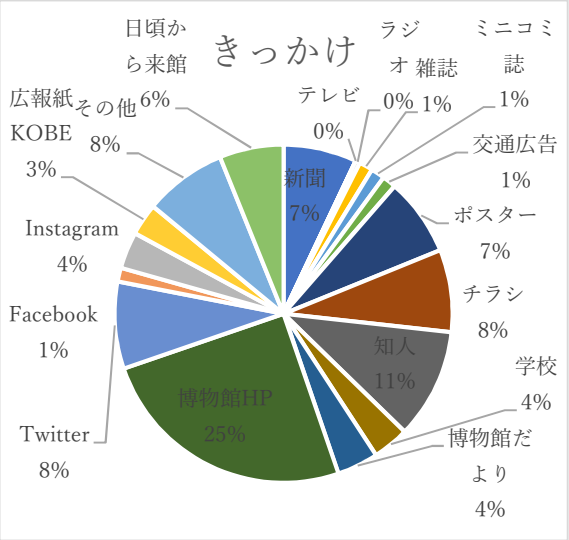


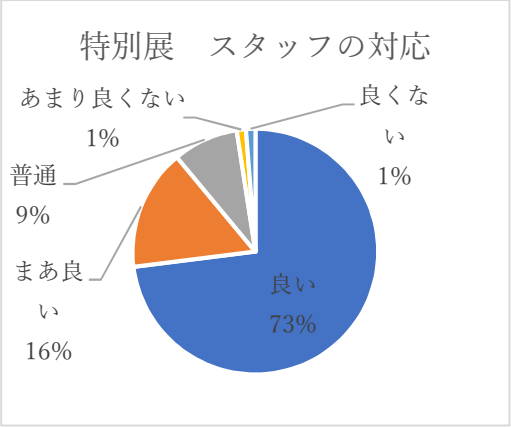


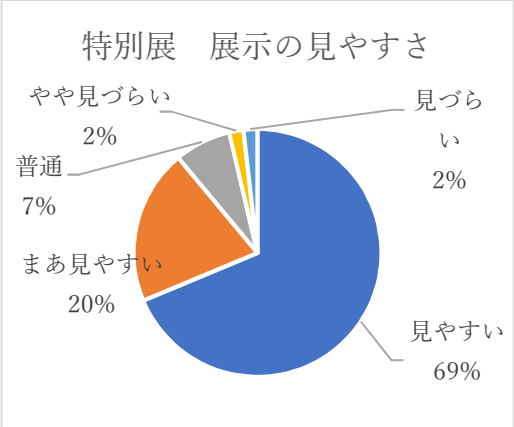


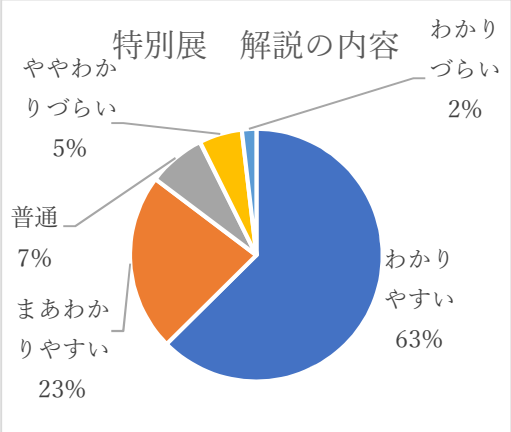


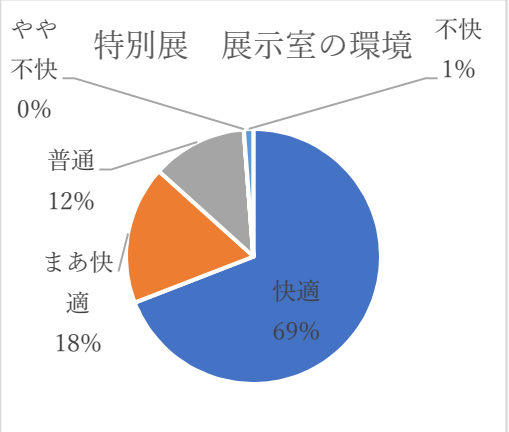


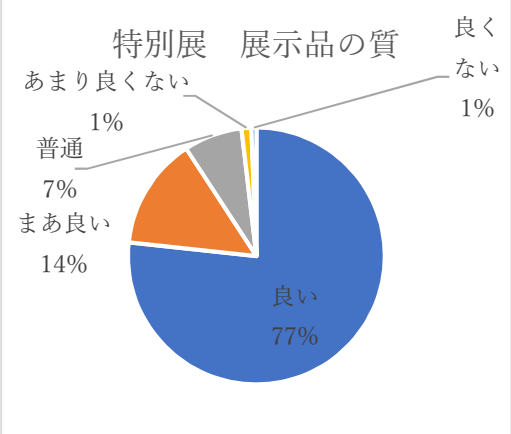


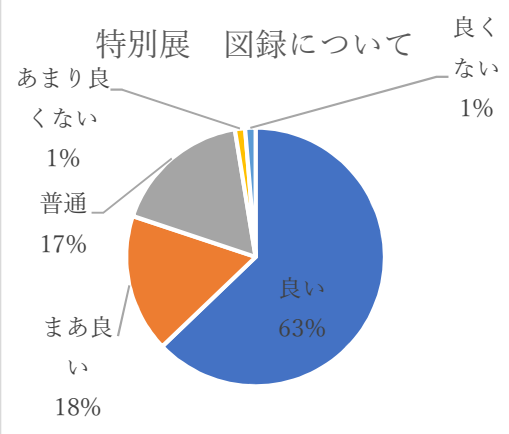

特別展　スタッフの対応
あまり良くない
1%
良くない
1%
普通
9%
まあ良い
16%
良い
73%

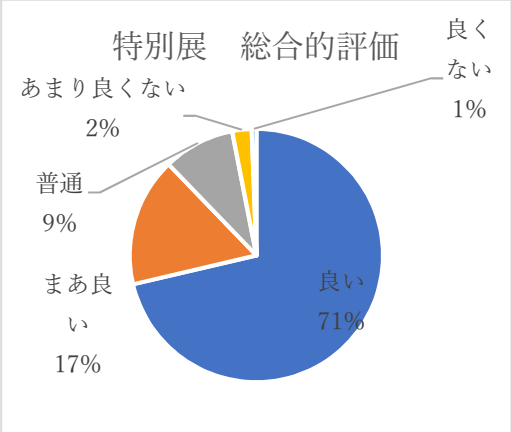

特別展　展示の見やすさ
やや見づらい
2%
見づらい
2%
普通
7%
まあ見やすい
20%
見やすい
69%


特別展　解説の内容
わかりづらい
2%
ややわかりづらい
5%
普通
7%
まあわかりやすい
23%
わかりやすい
63%


特別展　展示室の環境
やや不快
0%
不快
1%
普通
12%
まあ快適
18%
快適
69%


特別展　展示品の質
良くない
1%
あまり良くない
1%
普通
7%
まあ良い
14%
良い
77%


特別展　図録について
良くない
1%
あまり良くない
1%
普通
17%
まあ良い
18%
良い
63%


特別展　総合的評価
良くない
1%
あまり良くない
2%
普通
9%
まあ良い
17%
良い
71%

（3）第 148 回特別展

特別展「Colorful JAPAN―幕末・明治手彩色写真への旅」

・内　　容／

日本の開国後、幕末から明治時代にかけて、これまで交流のなかった諸外国の人々が、来日するようになった。未知の日本文化を目にした彼らの需要に応え、フェリーチェ・ベアト、ライムント・フォン・シュティルフリート、臼井秀三郎、日下部金兵衛、アドルフォ・ファルサーリ、玉村康三郎らの写真館では、日本の名所や風俗を撮影した写真を販売した。それらの写真はしばしば、1 点 1 点精緻に彩色され、カラー写真と見紛うような「手彩色写真」に仕上げられて、豪華な蒔絵表紙のアルバムに綴じ込まれた。被写体の選定、巧みな構図と美しい彩色は、現実の日本そのものではなく、東洋の神秘「JAPAN」のイメージを作り上げていった。

本展では、幕末・明治期に撮影され、手彩色が施された写真と関連資料約 150 点を一堂に展観し、手彩色写真のもつ唯一無二の美を通して、時代を超えて人々を魅了する「JAPAN」の姿を紹介した。手彩色写真についての理解を深め、実物の色合いを感じていただけるまたとない機会となった。

・会　　期：令和 6 年（2024）3 月 30 日（土）～5 月 19 日（日）【45 日間】
　　※会期中展示替えあり
　　前期：3 月 30 日（土）～4 月 28 日（日）　後期：4 月 29 日（月・祝）～5 月 19 日（日）
・会　　場：南蛮美術館室、特別展示室 2
・主　　催：神戸市立博物館、NHK 神戸放送局、NHK エンタープライズ近畿、毎日新聞社
・協　　賛：公益財団法人日本教育公務員弘済会兵庫支部
・後　　援：Kiss FM KOBE
・特別協力：長崎大学附属図書館
・協　　力：一般財団法人 神戸観光局、神戸新聞旅行社、株式会社ポトマック
・入 場 料：当日・一般 1,200 円
・入場者数：723（3 月 31 日まで）
・出品点数：152 件　※出品目録は当館 HP に掲載

JAPAN CULTURAL EXPO 2.0
文化庁
令和5年度地域ゆかりの文化資産を活用した展覧会支援事業
特別展 幕末・明治手彩色写真への旅
Colorful JAPAN
THE UNIQUENESS OF HAND-COLORED JAPANESE PHOTOGRAPHY IN THE BAKUMATSU AND MEIJI ERAS
憧れの日本へ、いざ。
2024.
3.30(土)~5.19(日)
［前期］2024.3.30(土)～4.28(日) ［後期］2024.4.29(月・祝)～5.19(日) (会期45日間)
※会期中、一部の作品は展示替えがあります。
【 会場 】神戸市立博物館(神戸市中央区京町24番地)
【 開館時間 】9時30分～17時30分(金・土曜日は19時30分まで) ※展示室への入場は閉館の30分前まで
【 休館日 】月曜日[ただし4月29日(月・祝)と5月6日(月・振休)は開館]、5月7日(火)
【 主催 】神戸市立博物館、NHK神戸放送局、NHKエンタープライズ近畿、毎日新聞社 【 協賛 】公益財団法人 日本教育公務員弘済会 兵庫支部 【 後援 】Kiss FM KOBE
【 特別協力 】長崎大学附属図書館 【 協力 】一般財団法人 神戸観光局、神戸新聞旅行社、株式会社ポトマック 【 観覧料 】一般1,200円(1,000円) 大学生600円(400円) 高校生以下無料 ※団体は20名以上
※神戸市在住で満65歳以上の方は当日一般料金の半額(要証明) ※障害のある方は障害者手帳などの提示で無料 ※前売券は2024年1月30日(火)から3月29日(金)まで本展オンラインチケット、各プレイガイドで販売。
※チケット購入時に手数料がかかる場合があります。 詳細は神戸市立博物館ホームページをご確認ください。
〒650-0034 神戸市中央区京町24番地 Tel. 078-391-0035 Fax.078-392-7054 https://www.kobecitymuseum.jp/
SNS Facebook・X:@kobemuseum Instagram:kobemuseum
①32「GENERAL」 日下部金兵衛 明治時代中期 ピエール・セルネ氏蔵 ②116「WRITING LETTER」 日下部金兵衛 明治時代中期 ピエール・セルネ氏蔵
③A49「WYSTERIA VINE」 玉村康三郎 明治時代中期～後期 ピエール・セルネ氏蔵 ④「丈夫」 明治時代 ピエール・セルネ氏蔵
⑤「薙薬師」 明治時代 ピエール・セルネ氏蔵 ⑥200「FUJIYAMA FROM OMIYA VILLAGE」 日下部金兵衛 明治時代中期 東京都写真美術館蔵
⑦2069「CHERRY BLOSSOMS AND JINRIKISHAS」 日下部金兵衛 明治時代中期～後期 東京都写真美術館蔵 (全て部分、通常展示)
神戸市立博物館
Kobe City Museum

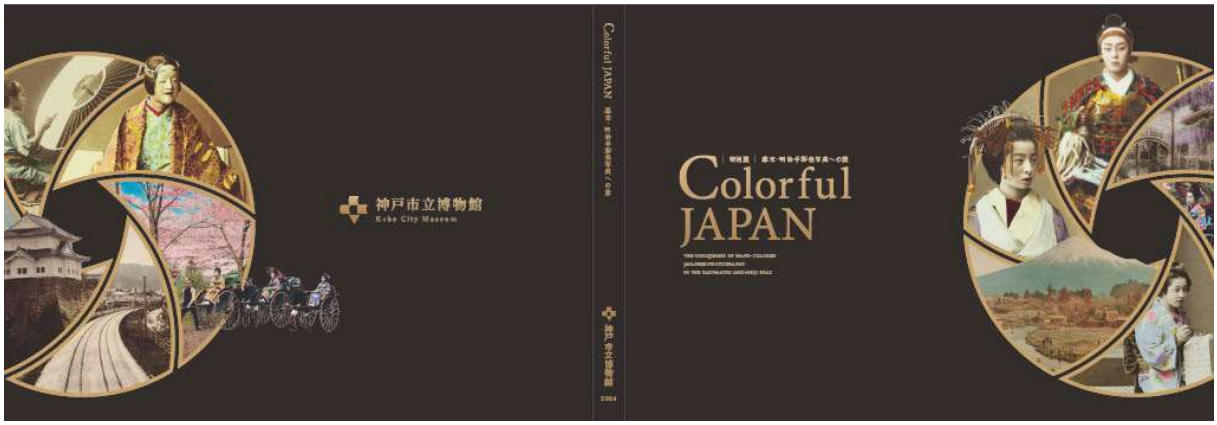
B2 ポスター

JAPAN CULTURAL EXPO 2.0
文化庁
令和5年度地域ゆかりの文化資産を活用した展覧会支援事業
特別展 幕末・明治手彩色写真への旅
Colorful JAPAN
THE UNIQUENESS OF HAND-COLORED JAPANESE PHOTOGRAPHY IN THE BAKUMATSU AND MEIJI ERAS
憧れの日本へ、いざ。
2024.
3.30(土)～5.19(日)
[前期] 2024.3.30(土)～4.28(日) [後期] 2024.4.29(月・祝)～5.19(日)
【会場】神戸市立博物館(神戸市中央区京町24番地)
【開館時間】9時30分～17時30分(金・土曜日は19時30分まで)
【休館日】月曜日[ただし4月29日(月・祝)と5月6日(月・振休)は開館]、5月7日(火)
【主催】神戸市立博物館、NHK神戸放送局、NHKエンタープライズ近畿、毎日新聞社
【協賛】公益財団法人 日本教育公務員弘済会 兵庫支部 【後援】Kiss FM KOBE
【特別協力】長崎大学附属図書館 【協力】一般財団法人 神戸観光局、神戸新聞旅行社、株式会社ポトマック
神戸市立博物館
Kobe City Museum

ちらし　表

世界が魅せられた東洋の神秘「JAPAN」
日本の開国後、幕末から明治時代にかけて、これまで交流のなかった諸外国の人々が来日するようになりました。
未知の日本文化を目にした彼らの需要に応え、フェリーチェ・ベアト、ライムント・フォン・シュティルフリート、日井秀三郎、
日下部金兵衛、アドルフォ・ファルサーリ、玉村康三郎らの写真館では、日本の人々や風景を撮影した写真を販売しました。
カラー写真がまだ普及していなかった当時、それらの写真はしばしば、1点1点精緻に彩色され、「手彩色写真」に仕上げられて、
豪華な時絵表紙のアルバムに綴じ込まれました。顧客の目を驚かせて興趣をそそる被写体の選定、巧みな構図と美しい彩色は、
現実の日本そのものではなく、東洋の神秘「JAPAN」のイメージを作り上げていきます。
本展では、幕末・明治期に撮影され、手彩色が施された写真と関連資料約150点を一堂に展観し、その唯一無二の美を通して、
時代を超えて人々を魅了する「JAPAN」の姿をご紹介します。実物の色合いを感じていただけるこの機会を、ぜひご体験ください。
①② 手彩色写真
本展出品作品の美しい色合いは、人の手で精緻に彩色することによって作り出されています。この2枚は同じ写真ですが、彩色の差異により、印象が大きく異なります。
③ アルバム
④ 写真館
⑤ 着物
⑥ 武将
⑦ 筆で手紙を書く
⑧ 舟遊
⑨ 神戸外国人居留地
⑩ 富士山
⑪ 亀戸天神・藤・太鼓橋
⑫ 桜・和傘・人力車
関連事業　記念講演会
①「異国のスペクタクル―世界写真史における日本の手彩色写真」
日　時　4月6日(土)14時～15時30分(開場は13時から)
講　師　佐藤守弘氏(同志社大学文学部美学芸術学科教授)
②「Colorful JAPAN」
日　時　4月27日(土)14時～15時30分(開場は13時から)
講　師　水嶋彩乃(編集学芸員)
会　場　神戸市立博物館　地階講堂
定　員　140名(当日先着順)
参加費　無料(ただし、当日ご使用いただける本展観覧券が必要)
学芸員による展示解説会
日　時　会期中の土曜日 17時～17時30分(開場は16時30分から)
会　場　神戸市立博物館　地階講堂
定　員　140名(当日受付、先着順)
参加費　無料(ただし、当日ご使用いただける本展観覧券が必要)
同時開催「神戸の仏教絵画―旧居留地×真宗巡り」
会　場　神戸市立博物館　3階　特別展示室1
観覧料　一般 1,200円(1,000円)
大学生600円(400円)
※団体は20名以上 ※神戸市在住で満65歳以上の方は当日一般料金の半額(要証明) ※障害のある方は障害者手帳などの提示で無料 ※前売券は2024年1月30日(火)から3月29日(金)まで販売。
チケット販売場所：本展オンラインチケット、ローソンチケット(Lコード：51909)、チケットぴあ(Pコード：688-694)、イープラス、セブンチケット(セブンコード：103-463)　※チケット購入時に手数料がかかる場合があります。
詳細は神戸市立博物館ホームページをご確認ください。
神戸市立博物館ホームページ
神戸市立博物館
Kobe City Museum
〒650-0034　神戸市中央区京町24番地
TEL 078-391-0035　FAX 078-392-7054
SNS　Facebook・X(旧Twitter)：@kcbm.museum
Instagram：kobemuseum
●JR「三ノ宮」駅、阪急・阪神「神戸三宮」駅、神戸市営地下鉄(西神・山手線)、ポートライナー「三宮」駅から南西へ徒歩約10分 ●JR、阪神「元町」駅から南東へ徒歩約10分 ● 神戸市営地下鉄(海岸線)「旧居留地・大丸前」駅から南東へ徒歩約3分
●乗換え：「新神戸」駅から神戸市営地下鉄(西神・山手線)に乗換え、「三宮」駅下車
●神戸空港からポートライナーで「三宮」駅下車　※博物館には駐車場がありません。お近くの有料駐車場をご利用ください。
N
三宮
阪急神戸三宮
新神戸
JR元町
阪急神戸三宮
JR三ノ宮
JR新神戸
JR元町
阪急神戸三宮
旧居留地・大丸前
神戸市立博物館
JR三ノ宮
ポートライナー三宮

ちらし　裏



図録　表紙

こどものための鑑賞ガイド

３．企画展
（１）企画展
コレクション大航海　蝦夷発→異国経由→兵庫行

・内　　容／

海の向こうにある国や文化、海を越えて行き来する人や物。島国である日本において、海は人や文化がつながり、まじわる場所である。本企画展では、古地図、美術、考古・歴史の分野ごとに「海」を共通テーマとしたコレクション展示特別版を開催した。古地図分野は「蝦夷地へのまなざし」をテーマとし、国内外から見た蝦夷地像の変遷を紹介した。美術分野は「江戸時代の異国趣味」をテーマとし、江戸時代の人々の異国への憧れにより生み出された美術作品を展示した。考古・歴史分野は「読みなおす、兵庫津」をテーマとし、兵庫津の当館における調査研究成果を紹介した。コレクション展示室ではなかなか展示できない大型の資料を含め、当館のコレクションをご覧いただくよい機会となった。

・会　　期：令和 6 年（2024）2 月 10 日（土）～3 月 17 日（日）【32 日間】
・会　　場：特別展示室 1、南蛮美術館室、特別展示室 2
・主　　催：神戸市立博物館
・入 場 料：当日・一般 800 円
・入場者数：8,280 人
・出品点数：112 件　※出品目録は当館 HP に掲載
・関連事業：p 54 に掲載

大航海、大公開。
大きなむかしの地図もあるらしいぞ
兵庫のみなとはどこ?
それは楽しみだね
花の絵がきれいだったわー
すごかったねー
コレクション
大航海
2024.2.10(土)–3.17(日)
蝦夷発→異国経由→兵庫行
神戸市立博物館
KOBE CITY MUSEUM
〒650-0031 神戸市中央区旧居留地 24 番地
TEL 078-391-0036・FAX 078-392-7054
SNS Facebook・X (旧 Twitter) @kobemuseum
Instagram @kobemuseum
博物館 HP
■開館時間 9 時 30 分～17 時 30 分 ※入場は閉館の 30 分前まで
■休館日 月曜日（ただし 2 月 12 日は開館）、翌 13 日は休館）
■観覧料
当日 団体
一般 800 円 600 円
大学生 400 円 300 円
※高校生以下無料 ※団体は 30 名以上
※満 65 歳以上で神戸市在住の方は証明書の提示で当日一般料金が半額
※障害のある方は障害者手帳などの提示で無料
※本展観覧券の提示により 2 階コレクション展示室もご覧いただけます
●JR「三ノ宮」駅、阪急・阪神「神戸三宮」駅、神戸市営地下鉄（西神・山手線）、ポートライナー「三宮」駅から南西へ徒歩約 10 分 ●JR、阪神「元町」駅から南東へ徒歩約 10 分 ●神戸市営地下鉄（海岸線）「旧居留地・大丸前」駅から南東へ徒歩約 8 分 ●新幹線「新神戸」駅から神戸市営地下鉄（西神・山手線）に乗換え、「三ノ宮」駅下車 ●神戸空港から ポートライナーで「三宮」駅下車
※博物館には駐車場がありません。お近くの有料駐車場をご利用ください。
尾本如元「南海都城図」（部分） 江戸時代、19 世紀前期 当館蔵（池長孟コレクション）

B2 ポスター

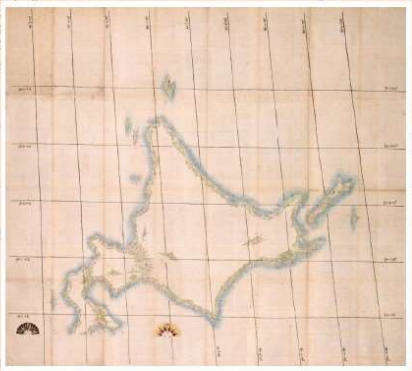
コレクション
大航海
蝦夷発→異国経由→兵庫行
2024.2.10(土)
- 3.17(日)
花の絵がきれいだったわー
すごかったねー
大きなむかしの地図もあるらしいぞ
それは楽しみだね
兵庫のみなとはどこ?
神戸市立博物館
KOBE CITY MUSEUM
荒木如元「瀬海都城図」(部分) 江戸時代、19世紀前期 当館蔵(池長孟コレクション)

ちらし　表

大航海、大公開。

海の向こうにある国や文化、海を越えて行き来する人や物。島国である日本において、海は人や文化がつながり、まじわる場所です。この度の企画展では、古地図、美術、考古・歴史の分野ごとに「海」を共通テーマとしたコレクション展示特別版を開催いたします。コレクション展示室ではなかなかご覧いただけない作品や資料も登場します。大海原を渡るように、当館のコレクションをお楽しみください。

蝦夷 EZO



伊能忠敬「伊能小図　北海道」文政４年頃（1821）
当館蔵（南波松太郎コレクション）

異国 IKOKU

谷文晁「ファン・ロイエン花鳥図模写」19世紀前期

関連イベント

学芸員による展示解説会

日時：会期中毎週土曜日、11 時～ 11 時 30 分（開場は 10 時 30 分）
会場：神戸市立博物館地階講堂
定員：140 名
参加費：無料（ただし、当日ご使用いただける本展観覧券が必要）

こうべ歴史たんけん隊

日時：2024 年 3 月 2 日（土）9 時～ 12 時（受付 8 時 50 分～）
会場：神戸市立博物館集合→兵庫津周辺散策→現地解散
対象：小学校 4 年生～中学生とその保護者
定員：10 組 20 名（事前申し込み制、応募者多数の場合は抽選）
参加費：1 組あたり 1000 円
申込方法：神戸市イベント申込サイトによるオンライン申込
https://kobecity-event.jp/reservations/calendar?id=1860
申込期間：2024 年 1 月 31 日（水）～ 2 月 14 日（水）

ジュニアミュージアム講座「コレクションそっくり！作品をつくろう」

日時：2024 年 3 月 9 日（土）10 時～ 12 時（受付 9 時 45 分～）
会場：神戸市立博物館 1 階体験学習室
対象：小学校 4 年生～中学生
定員：10 名（事前申し込み制、応募者多数の場合は抽選）
参加費：500 円
申込方法：神戸市イベント申込サイトによるオンライン申込
https://kobecity-event.jp/reservations/calendar?id=1861
申込期間：2024 年 1 月 31 日（水）～ 2 月 27 日（火）

若林清岳「（神戸港及兵庫津鳥瞰図）」（部分）『神戸覧古』明治 29 年（1896）当館蔵

兵庫 HYOUGO

神戸市立博物館
KOBE CITY MUSEUM

〒650-0034 神戸市中央区京町 24 番地
TEL 078-391-0035　FAX 078-392-7054
SNS Facebook・X（旧 Twitter）：@kobemuseum
Instagram：kobemuseum
博物館 HP

■開館時間　9 時 30 分～ 17 時 30 分　※入場は閉館の 30 分前まで
■休館日　月曜日（ただし 2 月 12 日は開館、翌 13 日は休館）
■観覧料

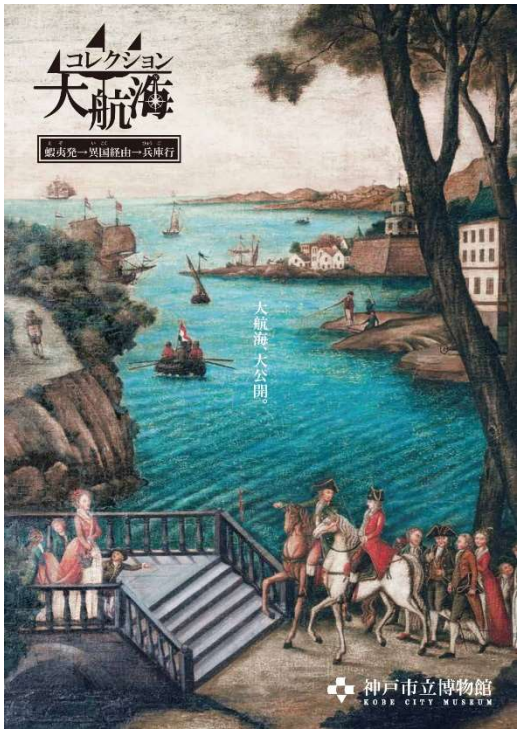
	当日	団体
一般	800 円	600 円
大学生	400 円	300 円

※高校生以下無料　※団体は 30 名以上
※満 65 歳以上で神戸市在住の方は証明書の提示で当日一般料金が半額
※障害のある方は障害者手帳などの提示で無料
※本展観覧券の提示により 2 階コレクション展示室もご覧いただけます

●JR「三ノ宮」駅、阪急・阪神「神戸三宮」駅、神戸市営地下鉄（西神・山手線）、ポートライナー「三宮」駅から南西へ徒歩約 10 分 ●JR、阪神「元町」駅から南東へ徒歩約 10 分 ●神戸市営地下鉄（海岸線）「旧居留地・大丸前」駅から南東へ徒歩約 8 分 ●新幹線「新神戸」駅から神戸市営地下鉄（西神・山手線）に乗換え、「三宮」駅下車 ●神戸空港からポートライナーで「三宮」駅下車
※博物館には駐車場がありません。お近くの有料駐車場をご利用ください

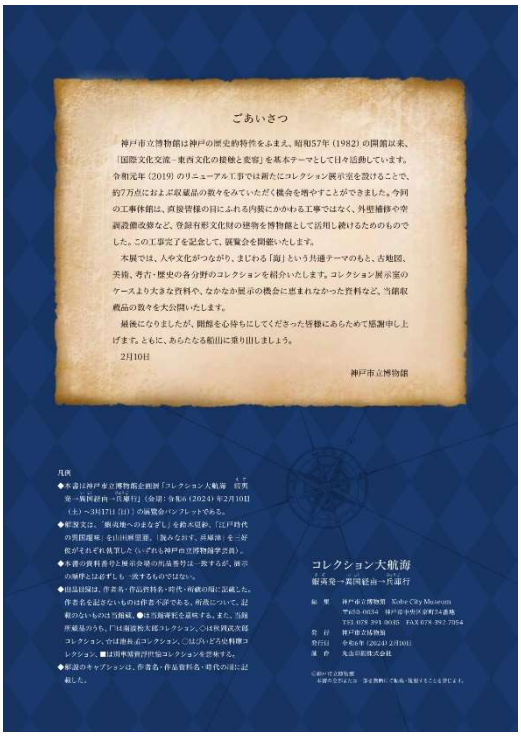
ちらし　裏

こどものための鑑賞ガイド


コレクション
大航海
蝦夷発→異国経由→兵庫行
大航海、大公開。
神戸市立博物館
KOBE CITY MUSEUM

蝦夷地へのまなざし

江戸時代の異国趣味

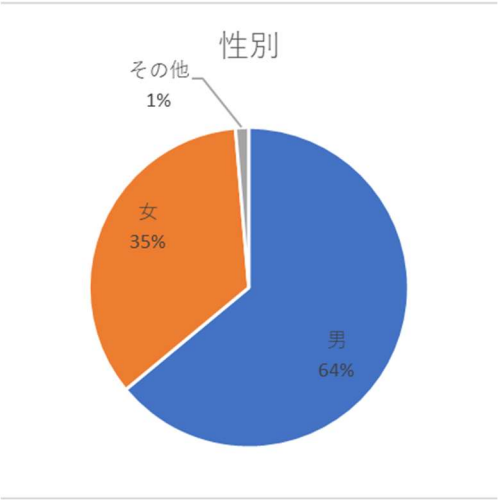

ごあいさつ
神戸市立博物館は神戸の歴史的特性をふまえ、昭和57年（1982）の開館以来、「国際文化交流－東西文化の接触と変容」を基本テーマとして日々活動しています。令和元年（2019）のリニューアル工事では新たにコレクション展示室を設けることで、約7万点におよぶ収蔵品の数々をみていただく機会を増やすことができました。今回の工事体館は、直接皆様の目にふれる内装にかかわる工事ではなく、外壁補修や空調設備改修など、登録有形文化財の建物を博物館として活用し続けるためのものでした。この工事完了を記念して、展覧会を開催いたします。
本展では、人や文化がつながり、まじわる「海」という共通テーマのもと、古地図、美術、考古・歴史の各分野のコレクションを紹介いたします。コレクション展示室のケースより大きな資料や、なかなか展示の機会に恵まれなかった資料など、当館収蔵品の数々を大公開いたします。
最後になりましたが、開館を心待ちにしてくださった皆様にあらためて感謝申し上げます。ともに、あらたなる船出に乗り出しましょう。
2月10日
神戸市立博物館
凡例
◆本書は神戸市立博物館企画展「コレクション大航海　蝦夷発→異国経由→兵庫行」（会期：令和6（2024）年2月10日（土）～3月17日（日））の展覧会パンフレットである。
◆蝦夷文は、「蝦夷地へのまなざし」を鈴木廣夢、「江戸時代の異国趣味」を山田庄太郎、「踏みなおす、兵庫津」を一谷俊がそれぞれ執筆したものである。神戸市立博物館学芸員）。
◆本書の資料番号と展示会場の出品番号は一致するが、展示の順序とは必ずしも一致するものではない。
◆出品目録は、作者名・作品資料名・時代・所蔵の順に記載した。作者名を記さないものは作者不詳である。所蔵について、記載のないものは当館蔵。●は当館寄託を意味する。また、当館所蔵品のうち、□は瀧波松太郎コレクション、◇は秋岡武次郎コレクション、☆は池長孟コレクション、○は沢ハどろ史料館コレクション。■は岡本清輝浮世絵コレクションを意味する。
◆解説のキャプションは、作者名・作品資料名・時代の順に記載した。
コレクション大航海
蝦夷発→異国経由→兵庫行
編　集　神戸市立博物館　Kobe City Museum
〒650-0034　神戸市中央区京町24番地
TEL 078-391-0035　FAX 078-392-7054
発　行　神戸市立博物館
発行日　令和6年（2024）2月10日
印　刷　丸善印刷株式会社
©2024 神戸市立博物館
本書の記事は元来、著作権法により保護されています。

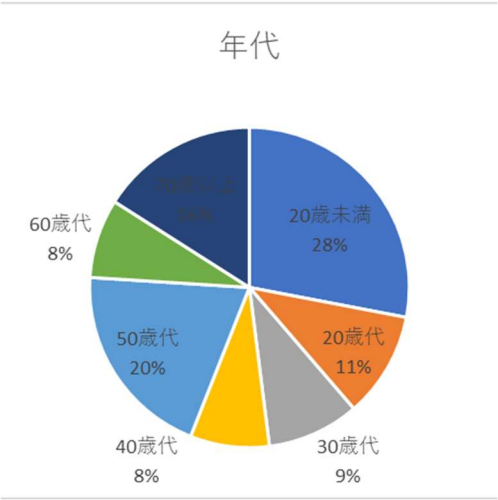
踏みなおす、兵庫津

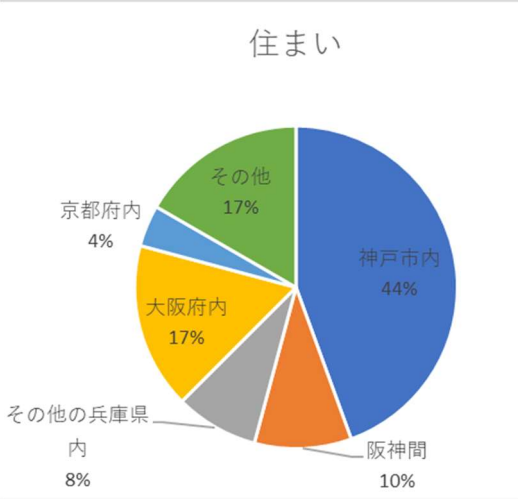
パンフレット

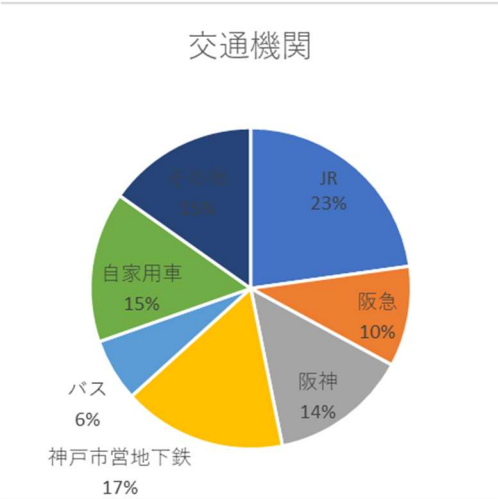
アンケートの結果（回答者：204 人）

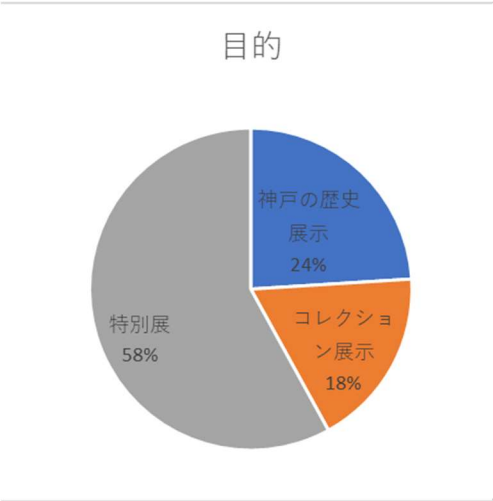
アンケート方法：展覧会期間中、観覧を終えた希望者による用紙記入

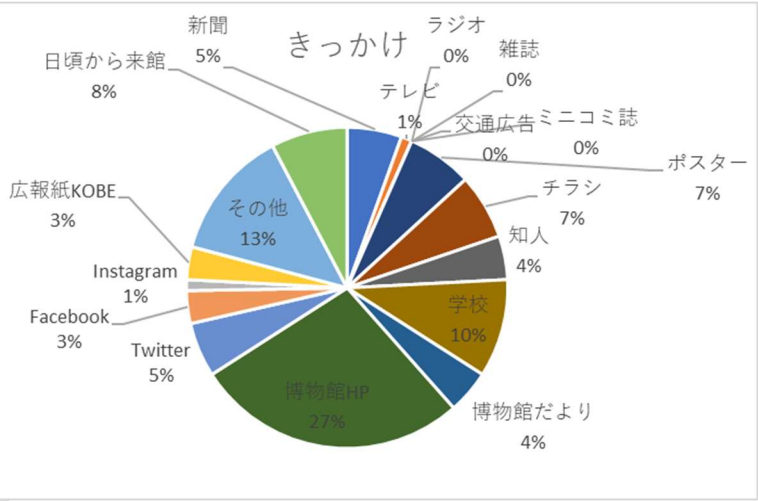


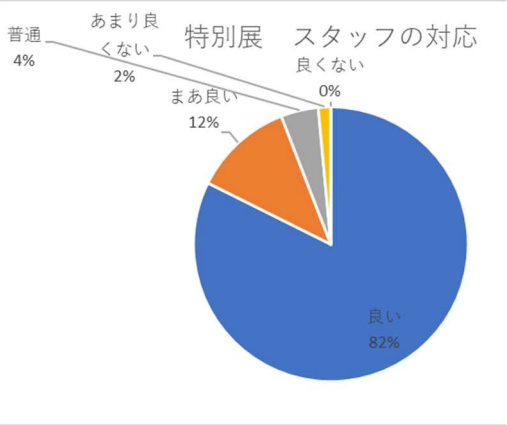


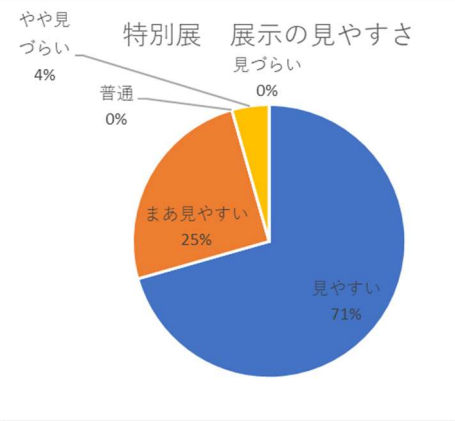


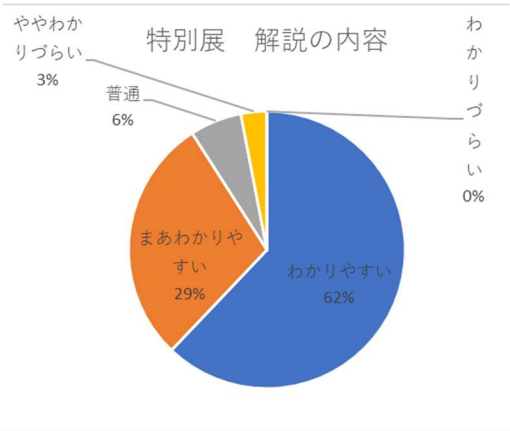


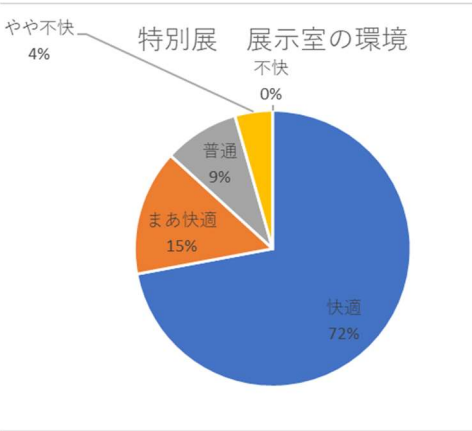


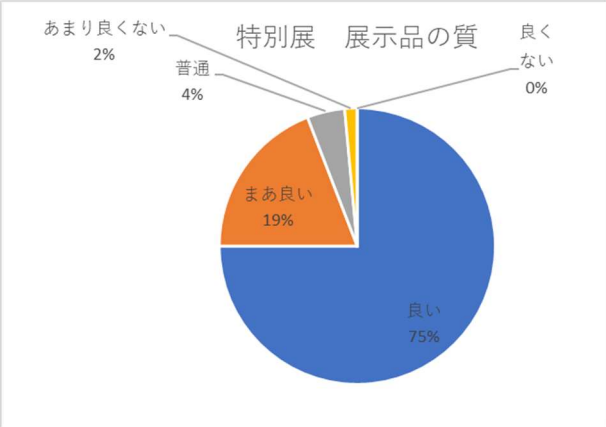


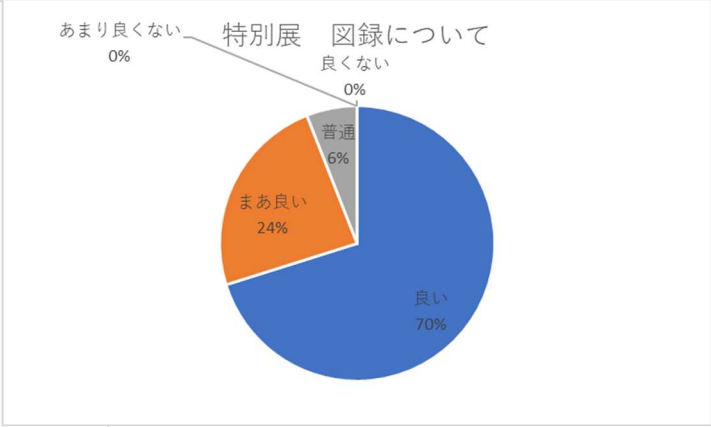

特別展　スタッフの対応
普通 4%
あまり良くない 2%
良くない 0%
まあ良い 12%
良い 82%

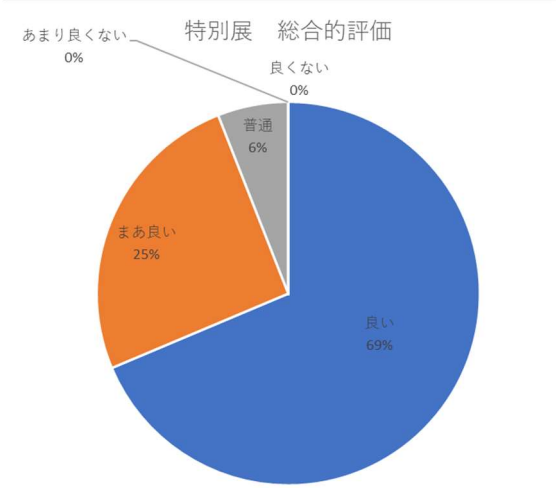

特別展　展示の見やすさ
やや見づらい 4%
見づらい 0%
普通 0%
まあ見やすい 25%
見やすい 71%


特別展　解説の内容
ややわかりづらい 3%
普通 6%
わかりづらい 0%
まあわかりやすい 29%
わかりやすい 62%


特別展　展示室の環境
やや不快 4%
不快 0%
普通 9%
まあ快適 15%
快適 72%


特別展　展示品の質
あまり良くない 2%
普通 4%
良くない 0%
まあ良い 19%
良い 75%


特別展　図録について
あまり良くない 0%
良くない 0%
普通 6%
まあ良い 24%
良い 70%

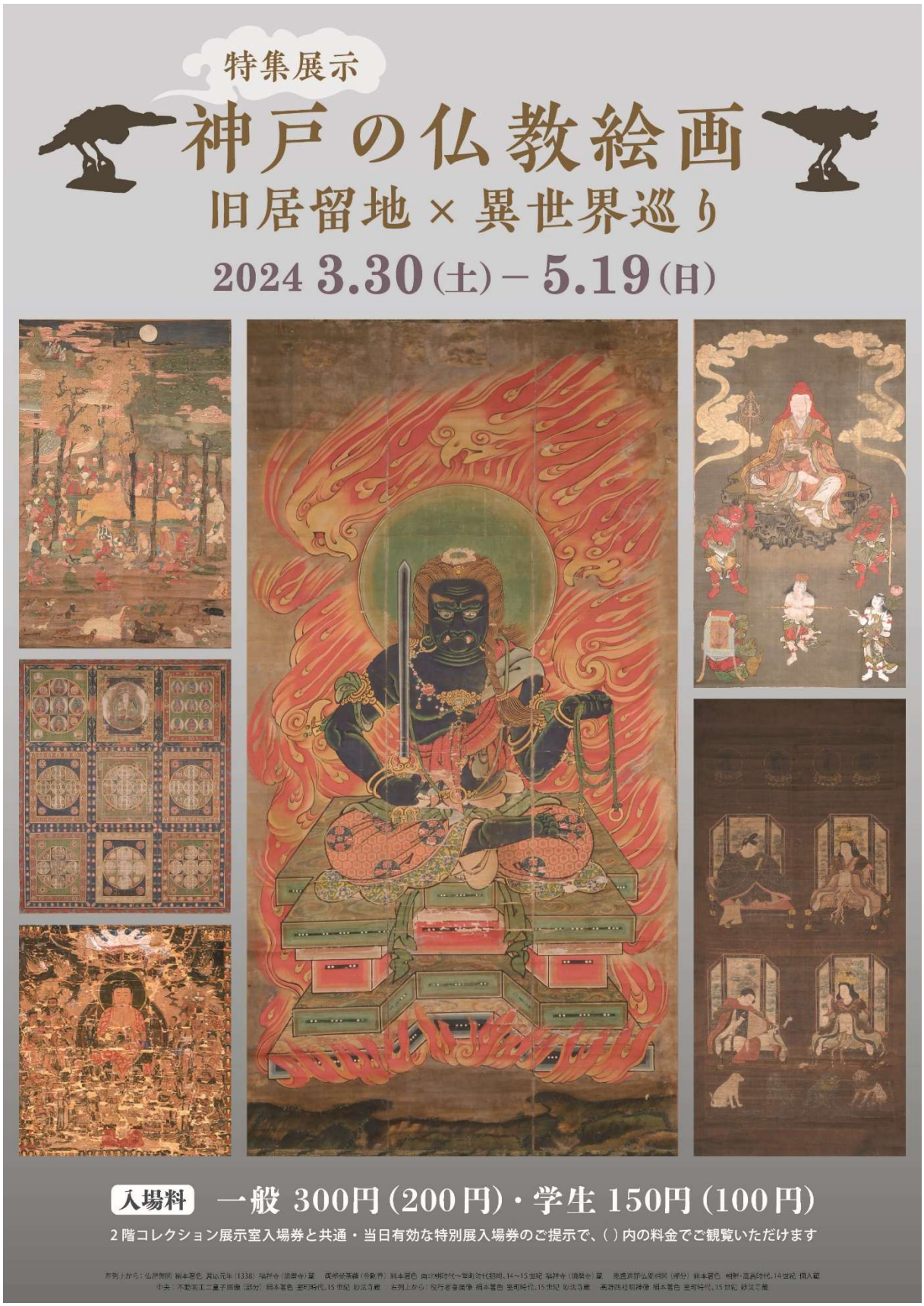

特別展　総合的評価
あまり良くない 0%
良くない 0%
普通 6%
まあ良い 25%
良い 69%

（2）特集展示
神戸の仏教絵画―旧居留地×異世界巡り

・内　　容／

博物館が受託する神戸市内の仏教絵画を「異世界巡り」をコンセプトに、柳原義達、昇外義の作品とあわせて展示。柳原義達の作品をナビゲーターとした解説パネル・キャプションを作成することで、難解と想われがちな仏教絵画を楽しみながら観覧できるような展示構成とした。

・会　　期：令和 6 年（2024）3 月 30 日（土）～5 月 19 日（日）【45 日間】
・会　　場：特別展示室 1
・主　　催：神戸市立博物館
・入 場 料：当日・一般 300 円　（コレクション展示室入場券と共通）
・入場者数：723 人（3 月 31 日まで）
・出品点数：22 件　※出品目録は当館 HP に掲載
・関連事業：p 54 に掲載


特集展示
神戸の仏教絵画
旧居留地×異世界巡り
2024 3.30(土)－5.19(日)
入場料 一般 300円(200円)・学生 150円(100円)
2階コレクション展示室入場券と共通・当日有効な特別展入場券のご提示で、( )内の料金でご観覧いただけます

B2 ポスター兼チラシ

４．特別利用等

（１）画像利用

承諾件数	169 件 827 点	
利用区分	件数	点数
（ア）国、地方公共団体が公共の目的でその事業の用途として利用するため申請するとき。	44	162
（イ）学校教育法第１条に規定する学校（大学は除く。）の教科書、学校（大学は除く。）が作成する教材の用途として利用するとき。	18	48
（ウ）博物館が調査研究、展示、広報等の用途として利用するため申請するとき。	53	483
（エ）営利を目的としない個人、団体が、営利を目的としない学術書（発行部数 1,000 部以下）、又は学術雑誌、調査報告書等もっぱら学術研究の用途として利用するとき。	54	134

（２）画像提供

平成 26 年 10 月 1 日より、(3) 画像利用に該当しない当館収蔵品の画像掲載・放送等については画像提供業務として外部委託している(委託先:株式会社 DNP アートコミュニケーションズ)。

申込件数	387 件 582 点
イメージアーカイブ登録	793 件

（３）特別利用　館外貸出

のべ 16 箇所　358 件　517 点

貸出先（会場）	展覧会名	会　期	点　数	貸出資料
芦屋市立美術博物館	特別展「芦屋の美術、もうひとつの起点—伊藤継郎」	R5.04.15-07.02	2 件 2 点	黄衣婦人像、窓辺の花
サントリー美術館	「吹きガラス　妙なるかたち、妙の技」	R5.04.22-06.25	10 件 10 点	グラヴュール紋章文蓋付ガラス大杯、ぎやまん彫り梅枝文緑色ガラス手付水柱、金赤油壺並状文火屋台ランプ、グラヴュールに花縁火屋台ランプ、グラヴュール松鶴文ランプ火舎・金赤油壺台ランプ、『萬金産業袋』、『彩画職人部類』、『長崎傳硝子製』、婦人職人分類びいどろ師、諸職人美内揃　びいどろや
石川県七尾美術館	春季特別展「長谷川等伯展　水墨の美技と、一門の俊英と」	R5.04.29-05.28	1 件 1 点	南蛮屏風
神戸ゆかりの美術館	特別展「ながれ・いろどる　墨の世界　安東聖空、深山龍洞と山下摩起	R05.07.01-09.03	220 件 350 点	漢人物像、漢銅器　斧と矛、漢銅器　祭祈用、漢無釉鳥形置物、漢帯（鈎）、ペルシャ水注、ペルシャ小壺、古代ローマン

	―神戸市立博物館のコレクションから―」			グラス、シリアングラス、法隆寺几帳鈴、ほか 340 点
荒神谷博物館	特別展「自然への祈り（巨石編）」	R05.07.08-09.30	2 件 2 点	気比 2 号銅鐸（複製）、気比 4 号銅鐸（複製）
高知県立坂本龍馬記念館	特別展「花と歴史の爛漫土佐」	R05.07.15-10.01	2 件 2 点	神戸海軍操練所鬼瓦、神戸海軍操練所碑文稿
山口県萩美術館・浦上記念館	特別展示「浮世絵×カブキ　江戸の役者絵展」	R05.07.29 -08.27	3 件 3 点	芝居狂言浮絵百夜草鎌倉往来、大芝居顔見世狂言惣座中奇初之図、三代坂東三津五郎　五代瀬川菊之丞　死絵
山梨県立美術館	「テルマエ展　お風呂でつながる古代ローマと日本」	R05.09.09-11.05	5 件 5 点	都名所図会、豊臣秀吉像、時世粧年中行事之内　競細腰雪柳風呂、明治大見立改正新版 大日本温泉一覧、伊香保鉱泉浴客諸病全快祝宴
長崎歴史文化博物館	シーボルト来日 200 周年「大シーボルト展」	R05.09.30-11.12	4 件 7 点	Verscheijde Spraak Wijzen（オランダ語会話手引書）、阿蘭陀人参府幷献上物通詞其外之者持越町年寄拝礼、関東往返諸件、蘭畹摘芳、紅毛人男女図
神戸市立小磯記念美術館	小磯良平生誕 120 年記念　特別展「働く人びと」	R05.10.07-12.17	2 件 2 点	新生平和国家（群像）、母と子
サントリー美術館	「激動の時代　幕末明治の絵師たち」	R05.10.11-12.03	12 件 25 点	ナポレオン像、虫合戦図、東都勝景銅板真図、江戸近郊勝景、江戸近国風景、StoomBoot、RUSSISCHE KASTEEL VAN MOSKOW、加藤清正合戦図(無題)、新田よしさだかまくらをおとす、上杉武田信州川中島戦、武江地震、東都大地震
長崎県美術館	「浪漫の光芒―永見徳太郎と長崎の近代」	R05.10.14-01.08	66 件 70 点	都の南蛮寺図、長崎唐蘭館図巻、ブロンホフ家族図、万国人物図、うんすんかるた、長崎港図、ほか 60 件
静岡市美術館	NHK 大河ドラマ特別展「どうする家康」	R05.11.03-12.13	1 件 1 点	観能図屏風
郡山市立美術館	「酒と醸す美術」	R05.11.03-12.24	15 件 23 点	吹きガラス仙盞瓶、ダイヤモンドポイント彫りライオン紋章ビーカー、カットガラス金赤色被せ脚付きガラス杯、金赤色被せグラヴュール蘭・菊文ガラス徳利、プレス焼き付け緑色葡萄文脚付きガラス杯、グラヴュール阿蘭陀船文脚付きガラス杯、弦朝顔ガラス盃、串珠杯、及び寄書帖、切子格子文脚付きガラス杯、切子藍色被せ栓付きガラス瓶（薩摩系）、

				薩摩切子紫色被せ斜格子文脚付きガラス杯、蘭説弁惑、赤玉ポートワイン瓶、手彫り切子ガラス三ツ盃・盃台揃い、雪見灯籠形酒器揃　一式
大分県立美術館	「テルマエ展　お風呂でつながる古代ローマと日本」	R05.11.25-01.21	5 件 5 点	時世粧年中行事之内　一陽来復花姿湯、諸国温泉効能鑑、上野国伊香保温泉遊宴之図、豊後別府及附近　温泉全図、有馬茶会記（善福寺蔵）
國立臺灣歴史博物館	「跨ぐ・1624：世界の島台湾」	R06.02.01-06.30	8 件 9 点	世界四大洲図・四十八国人物図屏風、長崎唐館交易図巻、万国新話、蒔絵楼閣山水文箪笥、三彩ユーラシア・アフリカ大陸図皿、三彩南北アメリカ大陸図大皿、唐土訓蒙図彙、染付円形世界図皿

（4）特別利用　館外貸出以外

許可件数			39 件　334 点
利用区分		件　数	点　数
	（1）熟　覧	35	301
	（2）模　写	0	0
	（3）模　造	2	9
	（4）撮　影	35	291
	（5）その他	0	0

※利用区分の件数点数は重複がある。

5．広報

（1）HP

	件　数
更新件数（委託業者の報告による）	103 件（昨年度 75 件）
訪問者数	946,387 アクセス（昨年度比 128.8%）
館蔵品データベース公開件数	1,721 件（昨年度より 432 件増）

（2）SNS

	フォロワー数	投稿数	インプレッション数
X（旧 Twitter）	14,616（昨年度 13,941）（昨年度比約 104.8%）	投稿数：196（昨年度比 8 件減）	インプレッション数：619,220（898,155）（昨年度比 68.9%）
Facebook	フォロワー数：3,743（昨	投稿数：177（昨年	リーチ数：53,495

	年度 3,651）（昨年度比約 102.5%）	度比 31 件増）	（15,346）（昨年度比 348.6%）
Instagram	2,969（昨年度 1,835）（昨年度比約 161.8%）	投稿数：121（昨年度比 55 件増）	リーチ数：85,726（昨年度は不明）

（３）印刷物製作（博物館だより・展覧会予定）
・年間の展覧会予定表を兼ねる博物館だよりを発行した（124 号、12 月 22 日発行）。通年は年間 2 回の発行だが、本年度は工事に伴う休館期間があったため、ボリュームを増やす（変形 B5 版 12 ページ）一方、発行は 1 回にとどめた。 ・博物館だよりの部数の見直しを行った（124 号：5,000 部／参考 120 号：4,000 部、121 号：7,000 部）。 ・配布場所：情報コーナー、ちらし置き場、インフォメーションカウンター ・発送先：小磯記念美術館、神戸ゆかりの美術館、市立図書館、各区文化センター、観光案内所等

（４）その他広報活動（取材・掲載対応）	
①各種広報媒体への記事掲載状況・回数	
取材申込対応	11 件
広報等申込対応	13 件
記者資料提供	19 件
神戸市関係の広報媒体（広報誌 KOBE）への情報提供	4 件
その他広報媒体への情報提供	73 件
	計 120 件

②館外への博物館情報の掲示状況・回数	
広報物掲示板でのポスター掲示替え	5 件
サンポチカでの掲示替え	4 件
外壁工事仮囲いへの掲出	1 件
館外各施設との連携	1 件
	計 11 件

６．広聴

展覧会アンケート調査結果は各展覧会の項目を参照

７．ミュージアムショップ

（１）ミュージアムグッズ開発・販売

①新規発売・再販一覧

区分	種類	数量	納品日	販売数
新規	吸水コースター（3 種） ・銅鐸コースター（六角型）	300 個	8 月 1 日 （8 月 5 日より販売開始）	・六角型 27 個 ・四角型 15 個

	・南蛮屏風コースター（四角型） ・四都図・世界図屏風コースター（丸型） （「桜ヶ丘銅鐸」、「南蛮屏風」、「四都図・世界図屏風」いずれも当館蔵をモチーフとしてデザイン）	（100個 ×3種類）		・丸型 30 個
新規	一筆箋「王母献寿図」（当館蔵）	1,000冊	1 月 26 日 （令和 6 年 2 月 10 日より販売開始）	22 冊
新規	絵葉書「洛中洛外図（右隻）」（当館蔵）	500枚	1 月 26 日 （令和 6 年 2 月 10 日より販売開始）	0 枚
新規	絵葉書「藍縁弦朝顔ガラス盃」（当館蔵）	500枚	3 月 15 日 （令和 6 年 4 月 1 日より販売開始）	（令和 6 年 4 月 1 日より販売開始）
再販	クリアファイル「聖フランシスコ・ザビエル像」（当館蔵） ※デザインのリニューアル	1,000枚	1 月 26 日 （既存在庫完売後販売開始）	（既存在庫完売後販売開始）
再販	絵葉書「都の南蛮寺」（当館蔵）	500枚	1 月 26 日 （既存在庫完売後販売開始）	（既存在庫完売後販売開始）
再販	絵葉書「川西英　神戸旧居留地」（当館蔵）	500枚	3 月 15 日 （令和 6 年 4 月 1 日より販売開始）	（令和 6 年 4 月 1 日より販売開始）
	ラッキーバッグ （博物館建築図面トートバック S サイズ　ナチュラル、W チケットホルダー　更紗、メモ付箋　和田岬石堡砲外胄壁、絵葉書　太平洋図　A.オルテリウス、絵葉書　青色・黄色鶴首ガラス徳利、絵葉書　川西祐三郎　ムーランルージュ、ガラスピンズ　聖フランシスコ・ザビエル像、吸水コースター　南蛮屏風）を封入	20 セット	既存商品詰め合わせ （2 月 10 日より販売開始）	11 セット

②ミュージアムグッズの広報	
SNS（Facebook、X〔旧 Twitter〕、Instagram）	8 月 5 日、8 月 19 日、8 月 31 日、2 月 15 日
サンポチカでの商品紹介展示	5 月、2 月に実施

人々とともに歩む

1．普及事業

（1）一般向け事業

① 展覧会に関する一般向け事業

●特別展　神戸の文化財Ⅲ ～今伝えたい、私たちの宝・街・心・技～

1．記念講演会

月　日	タイトル	講　師	参加者
7 月 29 日	千年家～神戸の箱木家住宅	黒田龍二氏 （神戸大学名誉教授）	40 人

2．学芸員による展示解説会

月　日	内　容	講　師	参加者
毎週土曜	展覧会のみどころ解説（全 8 回）	当館学芸員	190 人

3．未就学児向け鑑賞会

月　日	内　容	講　師	参加者
7 月 31 日	休館日を利用した特別鑑賞日	—	8 人

4．障害者のための鑑賞会

月　日	内　容	講　師	参加者
7 月 31 日	休館日を利用した特別鑑賞日	—	64 人

5．神戸新聞旅行社連携バスツアー

月　日	内　容	講　師	参加者
7 月 28 日	神戸市立博物館の学芸員といく 神戸の文化財をめぐる～寺社編～	当館学芸員	29 人
8 月 18 日	神戸市立博物館の学芸員といく 神戸の文化財をめぐる～建築編～	当館学芸員	41 人

6．外国人向けバスツアー

月　日	対　象	講　師	参加者
9 月 7 日	太山寺と四天王立像鑑賞バスツアー	—	10 人

●企画展　コレクション大航海　蝦夷（えぞ）発→異国（いこく）経由→兵庫（ひょうご）行

1．学芸員による展示解説会

月　日	内　容	講　師	参加者
毎週土曜	展覧会のみどころ解説（全 6 回）	当館学芸員	139 人

●特別展　Colorful JAPAN―幕末・明治手彩色写真への旅

1．学芸員による展示解説会

月　日	タイトル	講　師	参加者
毎週土曜	展覧会のみどころ解説（全 1 回）	当館学芸員	15 人

② その他の一般向け事業			
●ミュージアム講座（第 28 回）			
月　日	タイトル	講　師	参加者
10 月 19 日	仏のおもざし、神の徴(しるし)～神戸ノ聖域ヲ逍遥ス～	川野　憲一	91 人
11 月 16 日	神戸の戦の記憶をたどる	三好　俊	85 人
12 月 21 日	古地図発見～伊能図を中心に～	永山未沙希	83 人
1 月 18 日	近代煉瓦史概説～関西を中心として～	田島　靖大	79 人
2 月 15 日	桜ヶ丘銅鐸・銅戈群発見 60 年 ～国宝をあずかる館として～	小林さやか	83 人

●学芸員と神戸を巡る（第 7 回）				
月　日	タイトル・内容		講　師	参加者
2 月 17 日	神戸の山城	事前説明	萱原　朋奈	24 人
2 月 23 日 午前の部		現地見学		12 人
2 月 23 日 午後の部				13 人

●博物館をたのしむ			
月　日	タイトル	講　師	参加者
2 月 24 日	歌川豊春の浮絵	中山　創太	9 人
3 月 2 日	円山応挙と眼鏡絵	山田麻里亜	9 人
3 月 9 日	西洋の眼鏡絵	塚原　晃	7 人

●浮世絵の摺り師に挑戦！（おとなの部）			
月　日	内　容	講　師	参加者
4 月 8 日	本格的な復刻版木を使った浮世絵の摺りを体験する講座	―	9 人

（2）子供向け事業

①ジュニアミュージアム講座		
月　日	内　容	参加者
3 月 9 日	コレクションそっくり！作品を作ろう！	6 人

②夏休み土器づくり教室		
月　日	内　容	参加者
7 月 23 日	成形	10 人
8 月 6 日	焼成（於　神戸市埋蔵文化財センター）	20 人

③博物館たんけん隊		
月　日	内　容	参加者
8 月 19 日	博物館バックヤードツアー	17 人

④こうべ歴史たんけん隊		
月　日	内　容	参加者
3 月 2 日	大航海→兵庫に行こう	2 人

⑤ワークショップ		
月　日	内　容	参加者
4 月 8 日	浮世絵の摺り師に挑戦！（こどもの部）	10 人
12 月 9 日	浮世絵の摺り師に挑戦！（こどもの部）　於:兵庫県歴史博物館	14 人
1 月 20 日	浮世絵の摺り師に挑戦！（こどもの部）　於:こども本の森 神戸	24 人

２．博学連携

（１）連携授業・学校向け館内オリエンテーション

①学校授業への職員派遣（連携授業）	
年間	（１）実施校数　計151校 ・小学校139校・中学校8校・高等学校1校・特別支援学校3校 （２）連携授業実施内容回数　計177回 ・古代体験19回・桜ヶ丘銅鐸2回・源平合戦29回・はるかなる西洋18回 ・伊能図16回・文明開化9回・浮世絵18回・水墨画5回・港の発展31回
学芸員の同行	9人が34回の授業に同行

②学校団体受入数	
年間	（１）来館校数　計95校、4,062人 ・小学校7校・中学校51校・高等学校24校・特別支援学校6校・大学6校 ・その他（中・高）1校 （２）オリエンテーション実施回数　計9回（9校） ・小学校5校・中学校2校・高等学校2校

③移動博物館車「おきしお夢はこぶ号」の活動	
小・中学校	16校（延べ19回）
大学	1校（延べ1回）
学校合計	17校（延べ20回）
地域イベント	2箇所（延べ2回）

（2）大学との連携

1　神戸松蔭女子学院大学
（1）「神戸研究総論」への出講：5 月～6 月　5 回　履修者数 45 人 ・受講生のコメントシートには、知らなかったことに興味を持てた、講義を通じて地元の歴史を知るきっかけを得られた等の感想が記載されていた。 （2）松蔭祭での展示協力 ・おきしお夢はこぶ号が参加するとともに、当館館蔵資料のレプリカを用いて学生が展示をおこなった。 （3）松蔭祭にて学習支援交流員のワークショップ開催 ※p.58　学習支援交流員による講座・ワークショップで詳述

②神戸女子大学・神戸女子短期大学
『食物と健康』に掲載する原稿の執筆 ・夏号：萱原　朋奈「いにしえの器　～須恵器～」 ・冬号：山田　麻里亜「今昔おやつ物語　～型吹き唐草文ガラス菓子器～」

（3）博物館実習

①　募集スケジュール	
令和 5 年 2 月 17 日	当館 HP にて実習生募集を開始。（前年度 2 月 18 日）
4 月 19 日	申込締切（必着）。定員 16 人（8 人×2 班）に対して、15 校 19 人より応募があった。（前年度 4 月 20 日）
4 月 25 日	書類選考の結果、13 校 16 人に受入予定通知を送付。（前年度 4 月 26 日）
6 月 2 日	受入大学及び実習生に対して、実習費用納付書、実習プログラム、実習課題の詳細と注意事項を通知。

②実習日程	
第 1 班　8 月 22 日～26 日	8 人
第 2 班　8 月 29 日～9 月 2 日	8 人

③実習課題
博物館内に展示中の作品や資料（開催中の特別展を含む）を最少 1 点選び、鑑賞ガイドを作成。来館者に作成したガイドを利用してもらい、反応や感想等の観察・聞き取りを行った。これを踏まえて、ガイドを使用した鑑賞方法や、作成にあたって工夫した点、課題などをわかりやすくプレゼンテーションした。

④次年度分の受講生募集
来年度開館状況を踏まえて、2 班 16 人から 1 班 15 人に実施期間、定員を変更した。 令和 6 年 2 月 20 日より当館 HP にて実習生募集を開始。

３．学習支援交流員
（１）学習支援交流員活動
市民参画を進める開かれた博物館とするため、平成 20 年度より導入した「学習支援交流員」は「博物館の基本方針にしたがって、参加しようとする者の興味・経験・知識・技能など活かしながら市民と交流し、学習支援などを行う来館者サービスを通して、社会に貢献しようとする者」と規定している。活動は業務請負型ではなく、事業創出型を原則とし、参加者同士の交流や生涯学習の促進をはかることも目的としている。

①学習支援交流員および学習支援交流員アドバイザー所属者数	
種別	所属人数
学習支援交流員	12 人
学習支援交流員アドバイザー	23 人
学習支援交流員（令和 6 年度よりの活動参加予定者）	6 人

②令和 5 年度学習支援交流員　活動回数・活動参加者総合計（のべ人数）
・実施回数 79 回　参加交流員総数 1,018 人

③学習支援交流員の活動（定例会・研修・活動人数）			
内　容		実施回数	参加交流員
定例会・研修など	定例会（毎月第一金曜日午後 2 時から実施）	12 回	314 人
	登録および登録更新にかかる研修会 第 1 回「人権研修」（2/3） 第 2 回「応対研修」（3/3）	2 回	55 人
	外部依頼による研修	0 回	0 人
博物館事業支援	特別展関連行事支援（開会式・講演会等）	0 回	0 人
	体験講座・ワークショップ等補助 8/6　夏休み土器づくり教室	1 回	2 人
	ミュージアム講座　資料配布、来場者誘導等の補助	5 回	11 人
	広報印刷物発送作業	4 回	47 人

④学習支援交流員による講座・ワークショップ				
内　容		実施回数	参加交流員	一般参加者
企画検討等	自主企画・運営ワークショップ検討会・勉強会等	31 回	394 人	—
館内でのワークショップ企画運営	・居留地ガイド（10 時 30 分より約 75 分、2 コースを月替わりに実施）	9 回	109 人	884 人
	自主企画・運営ワークショップ ・紙コップで銅鐸づくり	5 回		

	・紙芝居 ・浮世絵摺り ・拓本（湿拓・乾拓） ・万華鏡づくり			
館外イベントでのワークショップ	5/27　六甲ファミリーまつり	1 回	17 人	浮世絵摺り 254 人 紙コップ銅鐸 131 人 乾拓 118 人
	11/4　大中遺跡まつり	1 回	8 人	紙コップ銅鐸 62 人 乾拓 108 人
	11/18　松蔭祭	1 回	13 人	万華鏡づくり 32 人
	1/21　ひょうごミュージアムフェア	1 回	15 人	拓本 132 人
来館対応	学校団体来館応対・一般来館応対	6 回	33 人	多数
ワークショップのリニューアル	・掛軸づくりワークショップ			
ワークショップのマニュアル作成	・居留地ガイド ・切子模様の万華鏡を作ろう！			

⑤学芸員の助言や補助、広報、資材調達など
・居留地ガイド・万華鏡のマニュアル作成にかかる助言・監修 ・館内掲示物作成や博物館 SNS、サンポチカギャラリーを活用した広報 ・ワークショップにかかる消耗品の購入

４．地域連携・共催事業

（１）共催・協力事業

①神戸市文化振興財団との連携事業による文化センター地域セミナー

月　日	タイトル	講　師	参加者
5 月 28 日	明治時代の神戸と訪日外国人観光	水嶋　彩乃	36 人
6 月 17 日	「神戸の文化財」 ―銅鐸から居留地まで―	小林　さやか	20 人
6 月 24 日	今伝えたい、私たちの宝・街・心・技 神戸の文化財Ⅲ紹介	三好　俊	17 人
8 月 4 日	神戸の源平伝承をたどる	三好　俊	52 人
9 月 30 日	湊川の戦い前史―鎌倉時代後期・建武新政の朝廷を中心に―	水嶋　彩乃	35 人
10 月 28 日	江戸時代の古地図からみる日本のかたち	永山　未沙希	20 人
11 月 10 日	江戸の風景表現～浮絵から北斎まで～	塚原　晃	43 人
11 月 25 日	神戸の源平伝承をたどる	三好　俊	31 人
1 月 16 日	池長孟と南蛮美術コレクション	塚原　晃	24 人

②その他			
5 月 27 日	第 50 回六甲ファミリーまつり	学芸員 指導主事	424 人
9 月 16 日	KOBE しあわせの村 ユニバーサルカレッジ 「神戸市立博物館を知ろう」	小林　さやか	41 人
11 月 4 日	大中遺跡まつり	学芸員 指導主事	572 人
12 月 9 日	兵庫県立歴史博物館 「浮世絵の摺師に挑戦」	指導主事	17 人
12 月 12 日	市政リレー講座 「常設展示で知る「神戸の歴史」、特に居留地の概要」	水嶋　彩乃	―
1 月 20 日	こども本の森　神戸 「浮世絵の摺師に挑戦」	指導主事	11 組
2 月 15 日	出前トーク 「地面の下の兵庫区～旧石器から煉瓦まで～」	田島　靖大	54 人
3 月 21 日	出前トーク 「古地図から見る神戸」	鈴木　更紗	24 人

③展覧会に伴う割引の実施	
来館者が博物館だけではなく、居留地や三宮・元町周辺にも足を向けてもらいやすいよう、博物館の入場券の半券を提示することにより 10%割引となるよう、多くの飲食店とタイアップを企画し、それらの飲食店を紹介するマップの作成などをおこなった。	
実施展覧会	ジブリパークとジブリ展、神戸の文化財Ⅲ

④三宮プラッツとの連携事業
三宮プラッツにて各種イベントを開催している株式会社トーハクと連携し、開館時間延長日にナイトタイムミュージアムとしてイベントを開催した。参加者には整理券が配布され、展覧会券売窓口で整理券を提示すると、当日に限り割引料金（団体料金）で展覧会を観覧できた。

月　日	内容	イベント参加者	割引利用者
3 月 2 日 （土）	17：30－18：30 Busk in Kobe【音楽ライブ】（地階講堂）	51 人	2 人
3 月 8 日 （金）	①14：00－17：30 土の絵具を作って絵を描く実験（1 階体験学習室）	9 人	0 人
3 月 8 日 （金）	②17：00－18：30 JAZZ LIVE（地階講堂）	75 人	4 人
3 月 9 日 （土）	17：30－18：15 オカダユータ【音楽ライブ】（地階講堂）	100 人	20 人

3 月 15 日 （金）	①14：00－18：30 “海色”ガラス玉作り（1 階体験学習室）	26 人	0 人
3 月 15 日 （金）	②17：00－18：30 ハワイアンナイト（地階講堂）	97 人	9 人

やさしさと安心の確保

１．施設管理	
（１）設備総括管理業務	
委託先	（株）アサヒファシリティズ
業務内容	博物館の機械設備・電気設備・防災設備等の保守、点検、維持 ・施設管理マネジメント業務 ・設備の運転・監視及び日常点検・保守業務 ・設備の定期点検、法定点検等及び保守業務 ・設備の清掃業務
委託期間	令和5年4月～令和8年3月

（２）大規模改修（更新）工事の実施	
①登録有形文化財神戸市立博物館外壁改修工事	
請負人	（株）ヒョウ工務店
業務内容	令和5年8月30日～令和6年3月15日
施工内容	・東西南北面壁面洗浄、石面補修、塗装 ・面格子等金物塗装 ・屋上防水改修
工事費	166,020 千円【直接工事費 162,964 千円＋営繕費 3,056 千円】
②神戸市立博物館ガス吸収式空調熱源更新工事	
請負人	機械設備：三神工業（株） 電気設備：（株）シンテック
工事期間	令和 5 年 9 月 2 日～令和 6 年 3 月 8 日
施工内容	・吸収冷温水機、ポンプ更新 ・冷却塔更新 ・膨張タンク更新
工事費	147,913 千円【直接工事費 145,082 千円＋営繕費 2,831 千円】
③神戸市立博物館給水設備改修工事	
請負人	（株）スズキ商会
工事期間	令和 5 年 7 月 25 日　～　令和 6 年 3 月 15 日
施工内容	・老朽給水管更新 ・高架水槽更新
工事費	16,737 千円【直接工事費 16,225 千円＋営繕費 512 千円】
④神戸市立博物館照明設備更新工事（LED 化）	
請負人	（株）シンテック
工事期間	令和 6 年 1 月 6 日　～　令和 6 年 3 月 29 日
施工内容	1 階：玄関風除室、コインロッカー室、倉庫、荷解場、守衛室、駐車場 3 階：事務・学芸員室、館長室、会議室、書庫、作業室、収蔵庫、文献資料室、展示準備室、便所（男・女・多目的）、廊下、応接室

	4 階：収蔵庫、前室 1 階～3 階：螺旋階段、東非常階段
工事費	8,472 千円【直接工事費 8,261 千円＋営繕費 211 千円】

（3）その他施設等の改修工事の実施
・EV 上枠安全対策補修 ・大ホール吹抜け天井安全対策補修 ・ドライエリア排水ポンプ更新 ・消防設備補修（防排煙設備補修、防火扉補修、防煙垂幕取替　他）

2．インフォメーション、ショップ・カフェ	
（1）インフォメーション	
委託先	日東カストディアル・サービス（株）
業務内容	①発券・インフォメーション業務 ・コレクション展・企画展の観覧券・定期券の販売 ・インフォメーション業務 ・式典等の補助業務 ・展示室巡回 ・その他（遺失物対応、救護室対応、クローク対応等） ②情報コーナー監視業務等 ③事務室電話交換対応業務等 ・事務室での電話対応、電話交換 ・館内放送 ・集計表（日計・月計）の作成・報告
業務体制	基本配置人員：5 ポスト

（2）ミュージアムショップ・カフェ	
形態	行政財産の目的外使用許可
許可者	（株）TOOTH　TOOTH（店名　凸凹茶房）

3．警備、清掃	
（1）警備	
委託先	人的警備：（株）神戸パトロール警備保障 機械警備：国際ライフパートナー（株）
体制	24 時間常駐警備（昼間：2 人、夜間：1 人）、夜間は機械警備

（2）清掃	
委託先	令和 5 年 4 月～9 月：（株）アール・シー 令和 5 年 10 月～令和 6 年 3 月：（株）フタバサービス
業務概要	館内及び周辺（ドライエリア含む）の日常清掃
体制	①　開館日：目安 3 人以上

	・7：00－10：00　2人以上 ・7：30－15：00　1人以上（通常開館時） ・7：00－10：00　1人　　（特別展開催時） ・11：00－16：00　1人（金・土以外　実行委員会） ・11：00－18：00　1人（金・土　実行委員会） ②　臨時休館日：目安1人以上 ・7：00－10：00　1人以上

４．緊急時対応	
（１）消防訓練	
火災の発生など緊急時における対応対策として、特別展開催前日において館職員及び業務委託業者、展覧会運営受託業者など関係者全員が参加する消防訓練を実施した。	
実施実績	・令和5年4月14日　（ジブリパークとジブリ展） ・令和5年7月21日　（神戸の文化財Ⅲ展） ・令和6年3月29日　（Colorful　JAPAN展）

（２）新型コロナウイルス感染症対策等
新型コロナ感染症対策等のため手指消毒の徹底及びマスクの着用の推奨、玄関風除室他にアルコール消毒液を配置

入館者数

１．年間入館者数		
開館日数	全　体	148 日
	特別展	141 日
入館者数	総入館者数	278,591 人
	コレクション展示	23,615 人
	特別展	245,115 人
1 日平均	総入館者数	1,882 人
	コレクション展示	160 人
	特別展	1,738 人

※総入館者数はコレクション展示室、特別展入場者合計に１階無料エリア来場者数を加えた数。

２．年齢層・階層別

コレクション展示

月	開館日数	一般	大学生	高校生	小中生	シルバー	小　計	公用他	入場者数合計	総入館者数
4	22	815	53	105	188	53	1,214	146	1,360	49,800
5	27	1,062	88	154	507	32	1,843	370	2,213	103,195
6	22	1,093	103	68	351	47	1,662	200	1,862	90,482
7	8	1,625	23	5	107	6	1,766	16	1,782	3,175
8	26	6,039	126	33	161	15	6,374	45	6,419	11,094
9	9	2,355	33	1	7	5	2,401	10	2,411	3,867
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	17	4,146	6	0	12	7	4,171	42	4,213	7,691
3	17	4,699	47	12	36	21	4,815	25	4,840	9,287
計	148	20,388	490	378	1,369	186	24,246	854	23,615	278,591

特別展

月	開館日数	一般	大学生	高校生	小中生	シルバー	未就学児	障害者	小　計	公用他	入場者数合計	総入館者数
4	14	27,669	2,455	1,840	4,613	577	2,885	1,571	41,610	317	41,927	49,800
5	27	63,355	7,916	3,033	9,961	1,314	5,830	3,659	95,068	899	95,967	103,195
6	22	57,862	7,287	2,091	8,544	1,249	7,422	3,097	87,552	1,731	89,283	90,482
7	8	812	93	25	152	80	4	130	1,296	147	1,433	3,175
8	27	2,790	383	265	504	288	37	362	4,629	699	5,328	11,094
9	9	968	147	27	61	148	15	149	1,515	646	2,161	3,867
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0
2	17	2,369	294	128	458	207	39	1291	3,786	134	3,920	7,691
3	17	2,490	315	195	1,228	229	30	291	4,778	308	5,086	9,287
計	141	158,31	18,890	7,604	25,521	4,092	16,262	9,550	240,234	4,881	245,115	278,591

３．特別展

展覧会名			ジブリパークとジブリ展		神戸の文化財Ⅲ	
会　期			4/15～6/29		7/22～9/10	
開催日数			63 日間		44 日間	
			入場料	入場者数	入場料	入場者数
有料	一般	個人	1,800 円	148,077	1,400 円	1,814
		団体	―	0	1,200 円	2,347
		前売	―	0	―	0
		計	―	148,077	―	4,161
	大学生	個人	900 円	17,660	700 円	362
		団体	―	0	500 円	247
		前売	―	0	―	0
		計	―	17,660	―	609
	シルバー		900 円	3,140	700 円	516
	ＭＣ		―	837	―	423
	小　計		―	3,977	―	939
無料	高校生		―	6,964	―	317
	小中生		―	23,118	―	717
	未就学児		―	16,107	―	56
	障害者		―	5,620	―	504
	その他		―	5,654	―	1,629
	小　計		―	57,463	―	3,223
合　　計			227,177		8,932	
１日平均			3,606		203	

展覧会名			コレクション大航海		Colorful JAPAN 展	
会　期			2/10～3/17		3/30～3/31	
開催日数			32 日間		2 日間	
			入場料	入場者数	入場料	入場者数
有料	一般	個人	800 円	1,960	1,200 円	238
		団体	600 円	2,087	1,000 円	200
		前売	―	0	1,000 円	20
		計	―	4,047	―	458
	大学生	個人	400 円	351	600 円	9
		団体	300 円	238	400 円	8
		前売	―	0	400 円	3
		計	―	589	―	20
	シルバー		400 円	374	600 円	62
	MC		―	313	―	41
	小　計		―	687	―	103
無料	高校生		―	302	―	21
	小中生		―	1,651	―	35
	未就学児		―	63	―	6
	障害者		―	517	―	52
	その他		―	425	―	30
	小　計		―	2,958	―	144
合　　計				8,281		725
1 日 平 均				259		362

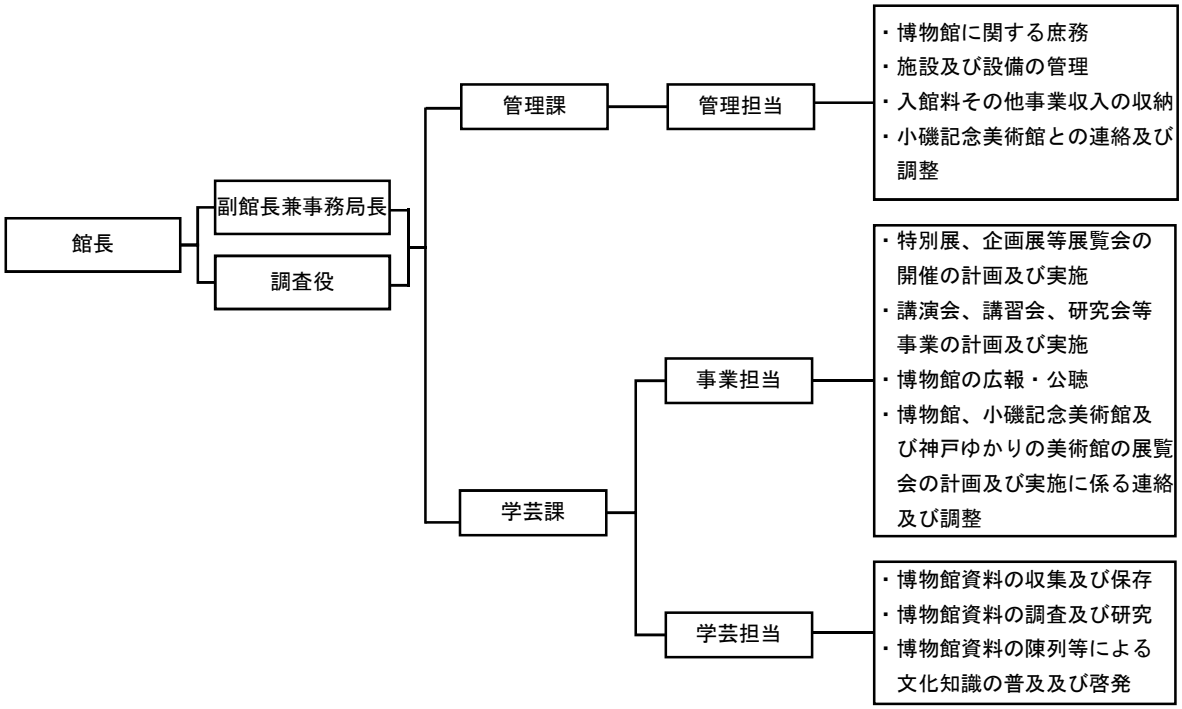
予　　算

	（単位：千円）
常設展	3,756
普及事業関連	3,261
調査研究・館蔵品等整備	13,219
管理運営	142,434
特別展開催	62,932
合　計	225,602

博物館協議会

会　　長		
原田 正俊	関西大学文学部教授	（学識経験）
副　会　長		
黒田 千晴	神戸大学国際連携推進機構国際教育総合センター准教授	（学識経験）
委　　員		
中井 伸夫	神戸市小学校教育実践研修社会科グループ担当課長（東町小学校長）	（学校教育）
篠原 亮	神戸市中学校教育実践研修社会科グループ担当課長（湊翔楠中学校長）	（学校教育）
髙尾 ひろ子	神戸市婦人団体協議会副会長	（社会教育・家庭教育・市民代表）
井上 優	特定非営利活動法人こうべユースネット非常勤職員	（社会教育・家庭教育・市民代表）
柴田 健太郎	神戸労働者福祉協議会副会長	（社会教育・家庭教育・市民代表）
金井 茜	神戸市ネットモニター	（社会教育・家庭教育・市民代表）
戸田 清子	奈良県立大学地域創造学部教授	（学識経験）
大河 内智之	奈良大学文学部准教授	（学識経験）
禰冝田 佳男	大阪府立弥生文化博物館館長	（学識経験）
馬渕 美帆	実践女子大学文学部教授	（学識経験）
松岡 辰弥	旧居留地連絡協議会会長	（地域団体）

組織 ・ 職員



職　員					（令和 6 年 3 月 31 日現在）
館　長	油井 洋明	学芸課			
		学芸課長	小野田 一幸		
副館長兼事務局長	小椋 善彦				
調査役	桜間 裕章	事業担当		学芸担当	
		係　長	川野 憲一	係　長	塚原 晃
管理課		係　長	小林 さやか	学芸員	高橋 佳苗
管理課長	三宅 聡	指導主事	佐藤 樹里	〃	三好 俊
		〃	磯村 知賢	〃	水嶋 彩乃
管理担当		学芸員	中山 創太	〃	鈴木 更紗
係 長	八木 良夫	〃	永山 未沙希		
係長補佐	上田 由美	〃	田島 靖大		
事務職員	石中 安佐子	〃	萱原 朋奈		
〃	櫻井 智慧	〃	山田 麻理亜		

令和 5.4.1　　油井 洋明（館長）就任

令和 5.4.20　　上田 由美　経済観光局　経済政策課より転入

　　櫻井 智慧　中央区生活支援課より転入、田島 靖大　文化財課より転入

令和 6.3.31　　小椋 善彦（副館長兼事務局長）退任、桜間 裕章（調査役）退任

　　三宅 聡（管理課長）退任、磯村 知賢　西落合中学校へ転出

神戸市立博物館年報　No.40
—令和５年度—
発行年月日　令和６年３月 31 日
編集・発行　神戸市立博物館
〒650-0034　神戸市中央区京町 24 番地
TEL：078-391-0035
FAX：078-392-7054